X　教員一覧

1　教員一覧

デザイン学部	
職位・コース	教員名
学長	中島　秀之
教授・人間情報	細谷　多聞
教授・人間情報	石井　雅博
教授・人間空間	上遠野　敏
教授・人間情報	安齋　利典
教授・人間情報	柿山　浩一郎
教授・人間空間	齊藤　雅也
教授・人間空間	羽深　久夫
教授・共通教育	町田　佳世子
教授・人間空間	矢部　和夫
教授・人間空間	山田　良
教授・人間情報	若林　尚樹
准教授・人間空間	小林　重人
准教授・人間空間	椎野　亜紀夫
准教授・人間空間	武田　亘明
准教授・人間情報	張　浦華
准教授・人間情報	藤木　淳
准教授・共通教育	松井　美穂
准教授・共通教育	丸山　洋平
准教授・人間情報	三谷　篤史
准教授・人間空間	森　朋子
准教授・人間空間	山田　信博
准教授・人間情報	横溝　賢
講師・人間空間	石田　勝也
講師・人間空間	大島　卓
講師・人間情報	大渕　一博
講師・人間空間	片山　めぐみ
講師・人間情報	金　秀敬
講師・人間空間	小宮　加容子
講師・人間空間	須之内　元洋
講師・人間情報	福田　大年
講師・人間情報	松永　康佑
助教・人間空間	金子　晋也
助教・人間空間	田島　悠史
助教・人間情報	矢久保　空遥

看護学部	
職位・領域	教員名
教授・基礎	樋之津　淳子
教授・小児	松浦　和代
教授・母性	荒木　奈緒
教授・成人	川村　三希子
特任教授・成人	中村　惠子
教授・管理	猪股　千代子
教授・成人	卯野木　健
教授・成人	小田　和美
教授・在宅	菊地　ひろみ
教授・地域	喜多　歳子
教授・基礎	定廣　和香子
准教授・基礎	大野　夏代
准教授・成人	貝谷　敏子
准教授・成人	神島　滋子
准教授・成人	菅原　美樹
准教授・成人	藤井　瑞恵
准教授・地域	本田　光
准教授・小児	三上　智子
准教授・老年	村松　真澄
准教授・精神	守村　洋
准教授・母性	渡邉　由加利
講師・精神	伊東　健太郎
講師・成人	工藤　京子
講師・母性	黒田　紀子
講師・地域	櫻井　繭子
講師・在宅	髙橋　奈美
講師・基礎	武冨　貴久子
講師・老年	原井　美佳
講師・基礎	檜山　明子
講師・母性	森川　由紀
講師・管理	矢野　祐美子
講師・母性	山本　真由美
助教・母性	石引　かずみ
助教・管理	鬼塚　美玲
助教・成人	柏倉　大作
助教・地域	近藤　圭子
助教・基礎	渋谷　友紀
助教・地域	田仲　里江
助教・小児	牧田　靖子
助教・在宅	御厩　美登里
助手・母性	大友　舞
助手・基礎	高橋　葉子
助手・老年	中田　亜由美
助手・精神	野呂田美菜子

※教員一覧の記載内容は教員の申告に基づく

2　教員業績一覧

デザイン学部

中島　秀之

＜著書＞1.スマートモビリティ革命ー未来型AI公共交通サービスSAVS（編著、2019年2月、公立はこだて未来大学出版会）／2.AI事典 第3版（編著、2019年12月、近代科学社）

＜所属学会・研究会＞人工知能学会／情報処理学会／日本認知科学会／PRICAI／サービス学会／日本ソフトウェア科学会／観光情報学会／日本工学アカデミー会員

＜講演会・講習会活動＞公立はこだて未来大学 特別講演会「人工知能とは何かを改めて考える」（2019年7月）／名古屋工業大学 NITech AI研究センター「人工知能技術戦略コンソーシアム」講演（2019年10月）／「No Maps 2019」セッション登壇「イノベーターは育てられるか？～革新者を生み出す教育論」他（2019年10月）／名古屋工業大学「名工大テクノフェア2019」特別講演「AI技術の活かし方」（2019年11月）／広島工業大学 公開シンポジウム「Society5.0時代の波に乗ろう～超スマート社会を迎える一人ひとりの課題～」講演（2019年12月）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞講演「建設コンサルタンツ協会北海道支部総会」（2019年4月）／講演「一般社団法人日本電気協会 第98回社員総会」（2019年6月）／講演「令和元年度基盤研究会2(人工知能と経済・法)」「講演と意見交換「人工知能の現在と社会の未来」」（2019年7月、司法研修所）／講演「BMWフューチャーダイアログプログラム」（2019年7月、㈱富士通総研）／講演「第62回大都市社会福祉施設協議会」（2019年7月）／講演「Wiley Research Seminar Japan2019」（2019年7月）／技術指導「トヨタ技術会 技術者の一日」（2019年7月、トヨタ自動車株式会社）／講演「MOT実践エグゼクティブ・スクール2019」（2019年8月、㈱日本MOT振興協会）／講演「第19回Kフォーラム　AIの地平を拓く」（2019年8月、㈶栢森情報科学振興財団）／講演「CEDEC2019」（2019年9月、㈱コンピュータエンターテインメント協会）／講演「次世代AI人材育成訓練プログラム」先端技術視察（2019年9月、㈱コンピュータソフトウェア協会）／講演「集中経営フォーラム」（2019年11月、本田技研工業株式会社）／講演「日本言語学会大会(第159回)」（2019年11月）／講演「北海道内公安委員会連絡協議会定例総会」（2019年11月）／文科省 戦略的創造研究推進事業令和2年度戦略目標の検討に関するワークショップ「人間中心社会におけるAIの信頼性を支える基盤技術」（2019年12月、㈱科学技術振興機構戦）／講演「ムーンショット国際シンポジウム」（2019年12月、㈱科学技術振興機構）／講演「令和元年度札幌高等裁判所管内一般職員オープンセミナー」（2020年1月、札幌高等裁判所事務局）／講演「ロボットシンポジウム2020名古屋」（2020年2月、名古屋国際見本市委員会事務局）／連携会員（日本学術会議）／「AI白書2020」編集委員、執筆、対談インタビュー（㈱情報処理推進機構）／未踏事業審査委員会委員（㈱情報処理推進機構）／大学機関別認証評価委員会専門委員（㈱大学改革支援・学位授与機構）／「次世代人工知能・ロボット中核技術開発」採択委員（㈱NEDO）／理事（㈱産学連携推進機構）／理事（㈶本田財団）／本田賞選考委員（㈶本田財団）／分科会委員（㈶未来工学研究所）／「情報システム本部研究開発部門計算工学応用開発ユニット」客員主管研究員（㈱理化学研究所）／未来社会創造事業研究開発運営会議委員（㈱科学技術振興機構）／国立障害者リハビリテーションセンター研究所評価委員会委員（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）／公立はこだて未来大学特任教授（公立はこだて未来大学）／公立はこだて未来大学未来AI研究センター顧問（公立はこだて未来大学）／公立大学法人会津大学参与会参与（公立大学法人会津大学）／副代表理事（㈱社会システムデザインセンター）／取締役会長（株式会社未来シェア）／「Sapporo AI Lab」エグゼクティブ・アドバイザー（㈶さっぽろ産業振興財団）／ＮｏＭａｐｓ実行委員会顧問（ＮｏＭａｐｓ実行委員会）／札幌国際芸術祭実行委員会副会長（札幌国際芸術祭実行委員会事務局）

細谷　多聞

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会第66回大会（2019年6月、日本デザイン学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究作品集／札幌市立大学研究論文集／2.第66回デザイン学会春季研究発表大会

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（学会理事）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会

石井　雅博
＜学会発表＞1.胸元で色布を置かれた顔の選好判断分布（共同、映像情報メディア学会研究会、2020年２月）
＜国際会議での発表＞1.Change in Postureand Body Sway by Looking Down(共同、15th Asia-Pacific Conference on Vision 2019年７月)
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本デザイン学会／2.日本バーチャルリアリティ学会／3.日本基礎心理学会
＜学会役員就任状況＞電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会（顧問）／日本バーチャルリアリティ学会（VR心理学研究委員会　委員、ハプティクス研究会　委員）／日本視覚学会（世話人）
＜学術集会運営＞電子情報通信学会
＜所属学会・研究会＞Vision Sciences Society／日本視覚学会／日本感性工学会／日本バーチャルリアリティ学会／芸術科学会／映像情報メディア学会／電子情報通信学会／情報処理学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞幹事（視覚科学技術コンソーシアム）

安齋　利典
＜著書＞1.デザイン科学事典（共著、2019年10月、丸善出版）
＜国際会議での発表＞1.Proposed Revision of Airline Corporate Identity Manual:Creating a design that communicates a corporate philosophy formed at inception to an internal and external audience through regional university-industry collaboration（共同、International Congress of International Association of Societies of Design Research (IASDR)、2019年9月）
＜学会発表＞1.視覚的対話手法を用いた食体験の共有の試み（共同、日本デザイン学会、2019年6月）／2.付箋を使った手法の試行に関する研究（単独、日本デザイン学会、2019年6月）／3.ショップモビリティの研究（共同、日本デザイン学会、2019年6月）／4.人間中心設計視点によるIoT機能を持つプロジェクターデザインの研究（共同、日本デザイン学会、2019年6月）／5.Development and evaluation of teaching materials on the prevention of DDH for childcare in Mongolia（共同、International Council of Nurses、2019年6月）／6.デザイン視点からのICT活用による教材制作とその評価（共同、日本小児看護学会、2019年8月）／7.札幌/北海道のおいしいデザイン（単独、日本デザイン学会、2019年10月）
＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会第66回大会（2019年6月、日本デザイン学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.IASDR2019（IASDR）／2.芸術工学会誌（芸術工学会）
＜学会役員就任状況＞芸術工学会（理事）
＜学術集会運営＞芸術工学会 2019年度 秋期大会（芸術工学会）
＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会／芸術工学会／道具学会
＜講演会・講習会活動＞マネジメントシステムの活用とその展開（2019年7月、日本プロジェクトマネジメント協会）／デザインと創造的思考（2019年11月、北海道中小企業家同友会）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞CIマニュアルVer.3改定（2019年7～10月、株式会社AIRDO）／航空機のより快適でスムーズな利用のためのサービスデザイン（2019年7～2018年3月、株式会社AIRDO）／Audio-Technica/NoMaps アナログ・ワークショップ（2019年8～12月、株式会社オーディオテクニカ）／観光商材開発支援事業　専門家による相談会（2019年10月、札幌市経済観光局）／NoMaps 2019 Conference 北海道をどう変える？業界ごとのイノベーションを考える（2019年10月、JAA(日本アドバタイザーズ協会) Web広告研究会）／UXセミナー&ワークショップ2019（2019年10～11月、東京エレクトロン株式会社）

柿山　浩一郎
＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会（2019年6月、日本デザイン学会 第66回春期大会「形態、構成」において座長を務める）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究（2件、日本デザイン学会）／2.日本感性工学会論文誌（2件、日本感性工学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（梗概集編集委員会、委員）／日本デザイン学会（研究推進委員会、委員）／日本デザイン学会（評議委員）／日本デザイン学会（特設理事）／日本感性工学会（評議委員）／日本感性工学会（理事）／日本感性工学会（論文審査委員会、委員）／日本感性工学会（北海道支部、支部長）／日本感性工学会（感性インタラクション研究部会 部会長）
＜学術集会運営＞北海道支部　第7回学生会（日本感性工学会　北海道支部　2019年11月2日）／感性フォーラム札幌2020（日本感性工学会　感性インタラクション研究部会、あいまいと感性研究部会 2020年2月15日）
＜所属学会・研究会＞日本感性工学会／日本デザイン学会／日本教育工学会
＜講演会・講習会活動＞UXデザインワークショップ「第1回「車に対する価値観の想像を通したメンタルモデルの理解」」（2019年10月30日、札幌市立大学 安齋・柿山研究室、東京エレクトロン）／UXデザインワークショップ「第4回「車の機能分類を通したメンタルモデルの理解」」（2019年12月19日、札幌市立大学 安齋・柿山研究室、東京エレクトロン）

齊藤　雅也
＜学術論文＞1.ビジネスホテル客室への内窓導入後の熱環境と宿泊客の暖房使用実態（共著、2019年12月、日本建築学会環境系論文集、第84巻、第766号、pp.1077-1084）
＜学会発表＞1.双曲放物屋根をもつ木造オフィスの冬季の室内気候デザイン　床下ころがし・埋込配管併用の暖房システムを事例として（共同、日本建築学会北海道支部研究報告集No.92、札幌市立大学、pp.177-178、2019年6月）／2.夏季の熱的履歴を考慮した冷放射エクセルギーが想像温度に与える影響　札幌・熊本の通風室・冷房室での被験者実験（共同、日本建築学会北海道支部研究報告集No.92、札幌市立大学、pp.203-206、2019年6月）／3.ベトナム北部集落における伝統的住居の住まい方の現状　その1　調査地および調査の概要（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（建築計画）、金沢工業大学、pp.1391-1392、2019年9月）／4.ベトナム北部集落における伝統的住居の住まい方の現状　その2　住まい方の特徴と変化（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（建築計画）、金沢工業大学、pp.1393-1394、2019年9月）／5.ビジネスホテル客室への内窓導入後の熱環境と宿泊客の暖房使用実態（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（建築計画）、金沢工業大学、pp.201-202、2019年9月）／6.夏季の室内での想像温度・寒暑感の変化と熱的履歴の関係　―札幌・熊本の通風室・冷房室での被験者実験―（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（環境工学Ⅱ）、金沢工業大学、pp.229-230、2019年9月）／7.ヒトの想像温度と季節感の地域特性　その1．想像温度と季節感（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（環境工学Ⅱ）、金沢工業大学、pp.225-226、2019年9月）／8.ヒトの想像温度と季節感の地域特性　その2．札幌・熊本の「季節のにおい」・「季節の音」（共同、日本建築学会大会（北陸）学術講演会（環境工学Ⅱ）、金沢工業大学、pp.227-228、2019年9月）／9.札幌市円山動物園　北海道ゾーンのサーマルランドスケープデザイン（共同、日本建築学会大会（北陸）建築デザイン発表会、金沢工業大学、pp.232-233、2019年9月）／10.ベトナム農村民家の夏季の熱環境と住まい手の感覚・行動に関する研究 その1（共同、日本太陽エネルギー学会講演論文集 2019、pp.246-249、リンクステーションホール青森、2019年10月）／11.ベトナム農村民家の夏季の熱環境と住まい手の感覚・行動に関する研究 その2（共同、日本太陽エネルギー学会講演論文集 2019、pp.250-253、リンクステーションホール青森、2019年10月）／12.夏季の気候特性や熱的履歴が想像温度に与える影響　～札幌・福山・熊本における被験者実験～（共同、日本太陽エネルギー学会講演論文集 2019、pp.254-257、リンクステーションホール青森、2019年10月）／13.居住者の温熱感覚と熱中症危険度の認識に関する実態調査　～夏季における北海道と新潟を事例として～（共同、日本太陽エネルギー学会講演論文集 2019、pp.258-261、リンクステーションホール青森、2019年10月）／14.室内熱環境における「温度想像力」養成に関する研究　～札幌における夏季と秋季の被験者実験～（共同、日本感性工学会感性フォーラム札幌2020論文集 2020、pp.1-2、札幌市立大学サテライトキャンパス、2020年2月）／15.室内熱環境における「温度想像力」養成に関する研究　～福山における夏季・秋季調査～（共同、2019年度日本建築学会中国支部研究発表会、pp.365-368、広島工業大学、2020年2月）／16.室内熱環境における「温度想像力」養成に関する研究　～札幌・福山・熊本における夏季と秋季の被験者実験～（共同、2019年度第59回日本建築学会九州支部研究発表会、pp.257-260、熊本大学、2020年3月）
＜学会座長就任状況＞一般社団法人 日本建築学会（大会学術講演会（2回（金沢工業大学））／日本太

陽エネルギー学会（1回（リンクステーションホール青森））
＜論文査読・学会抄録査読＞1.一般社団法人 日本建築学会（環境系論文集 2本）／2.エネルギー・環境学会（論文集 1本）
＜学会役員就任状況＞一般社団法人 日本建築学会（地球環境委員会 環境ライフスタイル普及小委員会・幹事（～2021年3月））／公益社団法人空気調和・衛生工学会（本部　代議員（～2021年3月））
＜学術集会運営＞日本建築学会北海道支部研究発表会（日本建築学会北海道支部研究発表会実行委員会（2019年6月））
＜所属学会・研究会＞日本建築学会／空気調和・衛生工学会／日本太陽エネルギー学会／日本デザイン学会／日本感性工学会／Low-Ex Net.(International Low Exergy Network)／ PLEA(Passive and Low Energy Architecture)／日本公衆衛生学会／日本看護科学学会
＜講演会・講習会活動＞HOKKAIDOサイエンスセミナー for Students Ⅲ「ペットボトルハウスで考える住まいの温・涼デザイン」（2019年10月6日、旭川西高等学校）／スーパーサイエンスハイスクール「SSH特別実験」「ペットボトルハウスで考える住まいの温・涼デザイン」（2019年10月7日、日本科学技術振興財団、旭川西高等学校）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護臨床分野に対しての室内温熱環境デザイン面に関する学術的支援（2019年5月27日、北のケア環境研究会）／特別会員（学術的支援）（2019年6月8日、特定非営利活動法人 外断熱推進会議（EiPC））／北海道建築賞　作品審査（2019年8月20日～21日、日本建築学会北海道支部）／平成29年度　BIS養成講習会（養成講習会　講師）「開口部の計画、防暑計画」（2019年12月16日、北海道建築技術協会）／卒業設計審査（ゲストクリティーク）（2020年2月10日、北海道科学大学）／在宅医療従事者への建築環境学レクチャー（2020年2月22日、オレンジホームケアクリニック）／Low Exergy System（低エクセルギー利用システム）研究会（毎月1回（2月、3月はCOVID-19により未開催）、LEXS研究会）

町田　佳世子
＜学術論文＞1.精神看護学におけるシミュレーション演習による看護学生の学びの広がり：テキストマイニングを用いた学生のメモの計量的分析から（共著、2019年4月、滋賀医科大学雑誌、第32巻、第2号、pp.1-7）／2.質的研究におけるテキストマイニング活用の利点と留意点－活用研究の検討と頻出単語の特徴をもとに（単著、2019年7月、札幌市立大学研究論文集、第13巻、第1号、pp.47-53）
＜国際会議での発表＞1.Advantages of conducting both qualitative and quantitative analyses on qualitative data in pragmatic research（共同、16th International Pragmatics Conference (Hong Kong)、2019年6月13日）／2.The changing viewpoint of nursing students on simulated nurse-patient conversations（共同、16th International Pragmatics Conference (Hong Kong)、2019年6月13日）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.獨協大学外国語教育研究所紀要2019年第8号（1件、獨協大学）
＜学会役員就任状況＞大学英語教育学会(JACET)北海道支部（研究企画委員）
＜所属学会・研究会＞日本コミュニケーション学会／JACET大学英語教育学会／International Pragmatics Association／日本質的心理学会／全日本博物館学会／産業・組織心理学会／日本語用論学会
＜講演会・講習会活動＞1.札幌医科大学保健医療学部　保健医療総論における講演「人をつなぐ私たちの営みーコミュニケーションについて考える」（2019年4月8日、札幌医科大学保健医療学部）／2.動物園における「ふれあい活動」勉強会における講師、パネリスト「プロデューサーとしての役割への期待」（2019年12月9日、帝京科学大学アニマルサイエンス学科）／3.株式会社アイティ・コミュニケーションズ　新入職員研修「フレッシュマン　コミュニケーションセミナー」（2020年4月2日、株式会社アイティ・コミュニケーションズ）

山田　良
＜学術論文＞1.インスタレーションによるアート・イン・ホスピタル （Art in Hospital）の普及 ―札幌市をフィールドとしたアクションリサーチを通して―（共著、2020年3月、アートミーツケア学会オンラインジャーナル、Vol.11/2020、pp.01-30）
＜作品発表＞1.ホスピタルアート・風の家・製鉄記念室蘭病院（招待・依頼作品）（単独、2019年6

月、北海道室蘭市）／2.Nottoden Public Art Project設計（招待・依頼作品）（単独、2019年8月、ノルウェー、ノットオーデン市）／3.Murgia, Puglia, Italy Project設計（招待・依頼作品）（単独、2020年3月、イタリア、プーリア州　Murgia landscape, central region of Puglia）
＜学会発表＞1.「空間インスタレーションによるArt in Hospital　―《風の家/Breathing House》in 北海道―」（共同、㈳アートミーツケア学会　全国大会（近畿大学）、2019年11月）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.環境芸術（2019年度は3件、環境芸術学会（学会誌委員：現在に至る））
＜学会役員就任状況＞環境芸術学会（理事、査読委員（現在に至る））／環境芸術学会（北海道支部　支部長（現在に至る））／日本建築学会（北海道支部　設計競技審査委員会主査（現在に至る））
＜所属学会・研究会＞日本バーチャルリアリティ学会／感性工学会
＜講演会・講習会活動＞関口勇揮記念美術館　屋外展（2019年7月）／ロシア国立建築藝術大学　公開講座「Ryo Yamada Recent Works」（2019年10月、ロシア国立建築藝術大学（会場：ノボシビルスク））／北海道インテリアコーディネーター協会　講演「Ryo Yamada Recent Works」（2020年1月、北海道インテリアコーディネーター協会）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞豊平川ウォーターガーデン　アートプロジェクト（仮）（2020年1月、札幌大通まちづくり会社）

若林　尚樹
＜国際会議での発表＞1.Proposed Revision of Airline Corporate Identity Manual: Creating a design that communicates a corporate philosophy formed at inception to an internal and external audience through regional university-industry collaboration（審査付き）（共同、International Association of Societies　of Design Research Conference 2019　P.1-P.13、2019年9月(Manchester, UK））
＜学会発表＞1.展示施設における展示に対する印象の変化の分析（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／2.来園者の主観評定に基づく動物園の評価マップ分析 -来園者のグループ属性による比較-（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／3.動物園における観覧経路と主観評価との関係（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／4.視覚的対話手法による体験の可視化と体験印象マップの分析（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／5.来館者向けプログラムの調査分析から考えるワークショップでの学び（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／6.視覚的対話手法を用いた食体験の共有の試み（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／7.食の情緒的価値の再認識に関する研究（共同、デザイン学会第66回春期発表大会(愛知県名古屋市)、2019年6月）／8.プログラムの調査分析から考える学びの視点（共同、第60回日本動物園水族館教育研究会（千葉県柏市）、2019年12月）
＜学会座長就任状況＞第66回デザイン学会春季研究発表大会（2019年6月、日本デザイン学会）／感性フォーラム札幌2020（2020年2月、日本感性工学会北海道支部）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.芸術科学会論文誌（1件、芸術科学会）
＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（子どものためのデザイン部会　幹事）
＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／こども環境学会／感性工学会／芸術科学会／動物園水族館教育研究会／アジアデジタルアートアンドデザイン学会
＜講演会・講習会活動＞No Maps 2019北海道をどう変える？業界ごとのイノベーションを考える（2019年10月17日、Web広告研究会 イノベーション委員会）／ブラッシュアップセミナー「つくってみようシンボルマーク」（2019年11月19日、札幌市てをつなぐ会）／ACUまなびシェア キッズワークショップ2019「この耳、だれの耳?動物バイザーを作ろう！」（2020年7月6日、7日、株式会社クレオテック）／ゾウのはなしをしよう耳みみ、どんな耳（2020年10月12日、円山動物園）／この耳、だれの耳?動物バイザーを作ろう！（2020年11月9日、金沢動物園）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞Webデザイナーテキストブック編集委員長、Webデザイナー検定委員「Webデザイナーテキストブック編集委員長」（2019年4月～2020年3月、画像情報教育印稿協会）／上野動物園Zooスクール「動物園のお仕事体験」（2019年7月6日、7日、上野動物園）／株式会社ＡＩＲＤＯ　CIマニュアルVer.3改定（2019年8月～10月、株式会社AIRDO）／2019年10月19, 20日に実施の「アナログってなんだろう？」の企画運営実施（2019年10月19日、20日、株式会社オー

ディオテクニカ）／円山動物園北極熊館のPR動画の企画、公開（2020年2月～3月、円山動物園）／商品パッケージのデザイン及びブランディング開発（2020年3月～、ス特定非営利活動法人　ステップバイステップ）

小林　重人

＜学術論文＞1.Historical Transition of Community Currencies in Japan（共著、2020年3月、International Journal of Community Currency Research, （24, 1 1-10.）

＜著書＞1.How Can We Ensure Middle School Students Acquire Economic Thinking?－Developing and Evaluating an Analog Game Involving Smartphones Simulated with LEGO Blocks（共著、2019年10月、Neo-Simulation and Gaming Toward Active Learning. Translational Systems Sciences, Springer (18, 147-156) ）

＜国際会議での発表＞1.A Comparative Study of the Behavior and Evaluation of Analog and Digital Community Currency: Research using Gaming Simulation（共同、Proc. The 50th Conference of the International Simulation and Gaming Association (645-653) 、2019年8月、ポーランド・ワルシャワ）／2.Development of Digital Community Currency for Enhancing Contribution Consciousness to Local Community（共同、Proc. 5th Biennial RAMICS International Congress in Japan (1095-1096)、2019年9月、高山）／3.Gaming Simulation Analysis on the User Selection of Community Currency（共同、Proc. 5th Biennial RAMICS International Congress in Japan (1093-1094)、2019年9月、高山）／4.デジタル決済がもたらす人間と貨幣の主客に関する技術哲学的検討（共同、Proc. 5th Biennial RAMICS International Congress in Japan (340-354)、2019年9月、高山）／5.Relationship between the Philosophy of the Community Currency Issuing Organization and the Issuing Form: Analysis of a Questionnaire Survey in Japan（共同、Proc. 5th Biennial RAMICS International Congress in Japan (615-637)、2019年9月、高山）

＜学会発表＞1.お金の役割を学習できるカードゲームの改良と実践―小学生と中学生を対象とした金融教育（共著、日本シミュレーション＆ゲーミング学会 全国大会論文報告集、2019年春号、108-111、2019、2019年5月）

＜学会座長就任状況＞RAMICS 2019 Hida-Takayama（2019年9月、Research Association on Monetary Innovation and Community and Complementary Currency Systems）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.経済社会学会年報（1件、経済社会学会）／2.シミュレーション＆ゲーミング（1件、日本シミュレーション＆ゲーミング学会）／3.International Journal of Community Currency Research（2件、Research Association on Monetary Innovation and Community and Complementary Currency Systems）／4.SCUジャーナル（1件、札幌市立大学）／5.知識共創（2件、知識共創フォーラム）／6.RAMICS 2019 Hida-Takayama（10件、5th Biennial RAMICS International Congress in Japan）

＜学会役員就任状況＞日本シミュレーション＆ゲーミング学会（学術委員会、理事）／進化経済学会北海道・東北部会（事務局長）

＜学術集会運営＞RAMICS 2019 Hida-Takayama（Research Association on Monetary Innovation and Community and Complementary Currency Systems）／日本シミュレーション＆ゲーミング学会春季及び秋季全国大会（日本シミュレーション＆ゲーミング学会）

＜所属学会・研究会＞情報処理学会／進化経済学会／地域活性学会／社会・経済システム学会／日本シミュレーション＆ゲーミング学会／経済社会学会／経済教育学会

＜講演会・講習会活動＞第71回J-BEANSセミナー「地域への愛着と貢献意識を高める仕組みづくり」（2019年6月20日、北陸先端科学技術大学院大学）／能美市立寺井中学校体験学習講座「カードゲームで学ぶお金のしくみ」（2019年7月、能美市立寺井中学校）

椎野　亜紀夫

＜学術論文＞1.保育施設の園外活動による都市公園利用様態と利用者属性との関係性（単著、2019年5月ランドスケープ研究、Vol.82、No.5、pp.487-492）／2.まちづくり市民活動団体の構成員の担う役割と参加動機の関連性（共著、2019年7月日本建築学会計画系論文集、第84巻、第761号、pp.1613-1623）

＜国際会議での発表＞1.Analysis of children's future map drawings in Sapporo City（単独、The 29th International Cartographic Conference、2019年7月）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.ランドスケープ研究（3件、日本造園学会）／2.ランドスケープ研究（オンライン論文集）（7件、日本造園学会）／3.日本都市計画学会学術研究論文集（3件、日本都市計画学会）／4.日本建築学会計画系論文集（2件、日本建築学会）／5.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）／6.こども環境学研究（2件、こども環境学会）
＜学会役員就任状況＞日本造園学会（北海道支部副支部長）
＜学術集会運営＞日本造園学会北海道支部大会（日本造園学会）
＜所属学会・研究会＞日本造園学会／日本都市計画学会／日本建築学会／こども環境学会
＜講演会・講習会活動＞札幌市立常盤小学校への出前授業（4年生、総合的な学習の時間）「札幌市の都市公園について」（2019年9月5日、札幌市立常盤小学校長）

武田　亘明
＜学術論文＞1.グローバル循環型人材育成プログラムの開発（共著、2019年7月、日本教育工学会研報告集、JSET19-3、pp.35-40）
＜学会座長就任状況＞第45回 全日本教育工学研究協議会 全国大会島根大会（2019年10月18、19日、分科会「教科指導におけるICT活用」座長）
＜学会役員就任状況＞日本教育工学協会（理事）／教育とコンピュータ利用研究会（副会長・北海道支部長）
＜所属学会・研究会＞情報処理学会／日本教育工学会／日本教育工学協会／北海道中国哲学会／教育とコンピュータ利用研究会
＜講演会・講習会活動＞「社会イノベーションとこれからの学びのあり方」（2019年12月7日、日高教育振興会主催　令和元年度日高教育振興会研修会　基調講演（北海道日高管内の校長，教頭，教員，教育委員など対象講演会））

張　浦華
＜作品発表＞1.さざ波（審査有り）（単独、2019年4月27日～5月27日、ポートランド市 日本庭園美術館）／2.祭（審査有り）（単独、2019年4月27日～5月27日、ポートランド市 日本庭園展）／3.銀線上のホリホック（花器・生け花）（単独、2019年7月28日～、オンライン展）／4.RED MOON TEA BOWL（単独、2019年9月28日～10月4日、Kyoto University of Art & Design Gallery Aube）／5.FUSION WATER and EARTH TEA BOWL（単独、2019年10月18日～23日）、DREAM GALLERY at DREAM FOREST ART CENTER ）／6.抹茶茶碗19点（審査有り）（単独、2019年10月26日～23日、桃園市A8 ART CENTER）／7.引力（3足茶碗）5点（審査有り）（単独、2019年10月26日～23日、桃園市A8 ART CENTER）／8.秋意（審査有り）（単独、2019年10月26日～23日、桃園市A8 ART CENTER）／9.胡桃鉢（単独、2019年10月25日～2020年1月14日、北星信用金庫　ウィンドウギャラリー）／10.緑色四角花瓶（単独、2019年10月25日～2020年1月14日、北星信用金庫　ウィンドウギャラリー）／11.金彩皿（単独、2019年10月25日～2020年1月14日、北星信用金庫　ウィンドウギャラリー）／12.花器（汐音）（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／13.黒月（茶碗）（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／14.凪（茶碗）（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／15.天河（茶碗）（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／16.梨地茶碗（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／17.赤帯ある茶碗（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／18.青帯ある茶碗（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／19.三足茶碗（単独、2019年11月5日～10日、ギャラリー大通美術館）／20.DANCE of the WIND TEA BOWL（単独、2019年12月3日～10日、Tianjin Academy of Fine Arts Gallery）／21.TRACES of WAVES TEA BOWL（単独、2019年12月23日～28日、Taipei、NTNU Teh-Chun Gallery）
＜国際会議での発表＞1.抹茶茶碗に映る日本の美意識」（審査付論文）（単独、桃園市A8 ART CENTER、2019年11月）
＜学会発表＞1.セラミックデザインにおける釉薬研究とデザイン制作（単独、SCU産学官金研究交流会、2019年11月27日）／2.センサーを用いた円山動物園内の注意喚起・禁止サインに関する提案（共

同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月15日）
＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会／北海道陶芸会
＜講演会・講習会活動＞台北桃園市A8 ART CENTERで開催された「玩美元素-重複×秩序」展にて招待講演を行った。「抹茶茶碗に映る日本の美意識」（2019年11月1日）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌大通りギャラリー美術館で行われた作品展のためのハガキのデザイン（2019年7月、北海道陶芸会）／ANBD2019年展について、中国大陸、台湾ANBD協会との連絡調整翻訳などを行った。（ANBD）

藤木　淳
＜学術論文＞1.回転する鏡による視覚効果の検討―残像と反射の融合による新規的質感表現のための基礎実験―（単著、2019年8月、SCU JOURNAL OF DESIGN & NURSING 2020 札幌市立大学論文集）
＜国際会議での発表＞1.Sence of non-presence:Visualization of invisible presence（ACM SIGGRAPH Asia 2019（アジア最大のCG・インタラクションに関する国際学会）、2019年11月）
＜学会発表＞1.「荒木なびき」表現に着目した三次元CGにおける非写実的頭髪表現手法の開発（共同、Visual Computing 2019（国内最大のCG学会）、2019年6月）／2.電気不要!視る方向で色が変わる立体構造（単独、イノベーション・ジャパン2019、2019年8月）／3.単語の構成文字に対する人間の認知特性に着目したアナログゲームデザイン（共同、Entertainment Computing 2019、2019年9月）／4.情報とダメージの駆け引きを基軸とするゲームシステムデザイン（共同、Entertainment Computing 2019、2019年9月）／5.人間の認知負荷に着目した、ゲームの難易度に応じたレベル生成アルゴリズムの開発に向けて（共同、芸術工学会 2019年度 秋期大会、2019年10月）／6.人間の振る舞いに着目した音声アシストに対するコミュニケーションの円滑化（共同、芸術工学会 2019年度 秋期大会、2019年10月）／7.磁性流体を用いた動物的表現の検討（共同、芸術工学会 2019年度 秋期大会、2019年10月）／8.「P055E55510N」（単独、札幌市立大学・道総研研究活動展『知ち活いきゼミナール(体験型)、2019年10月）／9.発電をデザインする―楽しむ発電、身に着ける発電―（単独、SCU産学官金研究交流会、2019年11月27日）／10.フラッグクエスト（単独、東京藝術大学 芸術情報センターオープンラボ「装置とは限らない」展、2019年12月）／11.「ぐるぐるぴた」展（単独、サッポロチカホ、2019年12月）／12.モナリザ.jpg：画像圧縮技術の提示を目的とした作品制作（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／13.知識・経験が遊びの判断基準に及ぼす効果の検証（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／14.異なる物質に対する蟻の行動の違いの考察　―蟻をメディアとした造形表現手法の確立に向けて―（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／15.ボードゲームにおける年齢とゲームデザインの関係性の分析（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／16.外部電源不要・不特定交換型ソーシャル音楽システムの検討（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／17.引っ張る動作に着目したゲームデザインの検討（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／18.観念的タイムマシンの制作（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）／19.視線カスケード現象を応用した、鑑賞者の感情を効果的に引き出すキャラクタの運動マッチングシステムの提案（共同、感性フォーラム札幌2020、2020年2月）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.Asia Digital and Design Association論文誌（1件、Asia Digital and Design Association）／2.日本バーチャルリアリティ学会論文誌（2件、日本バーチャルリアリティ学会）／3.画像電子学会誌（1件、画像電子学会）／4.SIGGRAPH 2014 Technical Papers（2件、ACM SIGGRAPH）／5.芸術科学会論文誌（1件、芸術科学会）
＜学術集会運営＞日本バーチャルリアリティ学会2021年全国大会（日本バーチャルリアリティ学会）
＜所属学会・研究会＞日本バーチャルリアリティ学会／感性工学会
＜講演会・講習会活動＞発電をデザインする―楽しむ発電、身に着ける発電―（2019年11月27日、SCU産学官金研究交流会）

松井　美穂
＜著書＞1.『比喩 ―英米文学の視点から』（共著、2019年5月、英宝社、pp.211-226）／2.“Ride to Harlem, Alligator, Jackson, Mississippi”――ユードラ・ウェルティとパワーハウス（単著、2020年3月、日本アメリカ文学会北海道支部学会誌『北海道アメリカ文学』、第36号、pp.2-3, pp.37-55）

＜学会発表＞1. “Ride to Harlem, Alligator, Jackson, Mississippi” ――ユードラ・ウェルティとパワーハウス　（シンポジウム司会と講演）（単独、日本アメリカ文学会第29回北海道支部大会（於：北海学園大学）シンポジウム『他者と／を生きるーアメリカ文学と人種』、2019年12月）
＜学会役員就任状況＞日本アメリカ文学会北海道支部（幹事）／日本英文学会北海道支部（理事、企画委員）
＜所属学会・研究会＞日本英文学会／日本英文学会北海道支部／日本アメリカ文学会／日本ウィリアム・フォークナー協会／Carson McCullers Society／アメリカ学会／カナダ文学会

丸山　洋平
＜学術論文＞1.日本の人口変動と曹洞宗寺院周辺の人口分析（単著、2019年12月、東北福祉大学仏教文化研究所紀要、第1号、pp.1-16.）
＜著書＞1.都市・地域政策研究の現在（共著、2019年7月、一般財団法人地域政策研究所、pp.189-202）
＜国際会議での発表＞1.Substantive Regional Differences of Parent-Child Co-Residence in Japan -Considered with the Influence of Migration-（単独、10th International Conference on Population Geographies, Loughborough University, England、2019年7月）
＜学会発表＞1.人口移動が親子同居率に与える影響～都道府県別同居可能率と同居実現率の算出～（単独、第8回人口移動調査研究プロジェクト，国立社会保障・人口問題研究所、2019年5月）／2.子世代の人口移動が親子同居率の地域的差異に与える影響（単独、日本人口学会第71回大会，香川大学、2019年6月）／3.人口移動が親との同居率の地域差に与える影響の考察－人口静態と人口動態との関係－（単独、2019年度経済統計学会北海道支部研究会，北海学園大学、2019年6月）／4.親との同居選択率と同居率の違い―人口移動による影響の分析―（単独、日本の家族300年研究会，神戸大学、2019年7月）／5.人口移動が親との同居率の地域差に与える影響の検討（単独、経済統計学会2019年度全国研究大会，東北学院大学、2019年9月）／6.札幌市の人口移動－道内・道外移動の男女差に着目して－（単独、日本人口学会2019年度第1回東日本地域部会、2019年11月）／7.福井県高浜町の人口移動と家族形成-原発関係労働者の就業移動の影響（単独、日本人口学会2019年度中部地域部会、2019年12月）
＜学会座長就任状況＞日本人口学会第71回大会（2019年5月31日、日本人口学会）／2019年度第1回日本人口学会東日本地域部会（2019年11月24日、日本人口学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.人口問題研究（1件、国立社会保障・人口問題研究所）
＜学会役員就任状況＞人口学研究会（総務幹事（2018年1月～現在に至る））
＜学術集会運営＞2019年度第1回日本人口学会東日本地域部会（日本人口学会（2019年11月24日））
＜所属学会・研究会＞日本人口学会／日本家族社会学会／人文地理学会／日本地理学会／日本都市計画学会／経済統計学会／北海道社会学会／人口学研究会
＜講演会・講習会活動＞No Mapsの「知る・語る　地域創生と学校の魅力向上」への登壇「なぜ地域創生が必要なのか？」（2019年10月17日、北海道総合政策部地域振興課）／第24回厚生政策セミナー「人口減少時代における地域政策の諸課題と今後の方向性」での登壇「地域人口指標の客観的な解釈とは？-人口移動と居住・家族形成との関係を手掛かりにして-」（2020年1月30日、国立社会保障・人口問題研究所）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞高浜町職員を対象とした研修「高浜町の人口動態分析と将来人口推計の職員向け報告会」（2019年7月9日、高浜町）／札幌市における就業人口の将来推計への助言（企業の人手不足対策）（2019年8月～12月、札幌市経済企画局）／神奈川県人口推計・分析共同研究会での助言（2019年9月～2020年3月、神奈川県）／Ixia会（若手道庁職員向け勉強会）での講演「Ixia会第9回勉強会「北海道の人口と家族の将来像」」（2019年10月8日、北海道庁）／新規教室受講者、体験会受講者のアンケート分析（2019年12月～2020年3月、さっぽろ健康スポーツ財団）

三谷　篤史
＜学術論文＞1.Development of Human Tongue Model for Mealtime Assistant Training Using Oral Care Simulation Model（共著、2019年7月、International Journal of Automation Technology, Vol. 13, No. 4, pp.499-505）

＜学会発表＞1.特別養護老人ホーム入居者の口腔状態と機能および循環器疾患有無と内服薬数の関連（共同、第55回日本循環器病予防学会学術集会、久留米シティプラザ、福岡、2019年5月）／2.口腔ケアシミュレータおよびその手技記録ソフトウェアの第二プロトタイプ開発―センサ部の生体類似度向上と記録装置の小型化―（共同、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会2019 (ROBOMECH2019)、広島国際会議場、広島、2019年6月）／3.口腔ケアシミュレーション用舌モデルへのMEMS 触覚センサ搭載と接触検知（共同、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会2019 (ROBOMECH2019)、広島国際会議場、広島、2019年6月）／4.介護福祉施設入居者の口腔の状態と機能の実態および口腔指標に関連する要因　～口腔内アセスメントガイドとオーラル・ディアドコキネシスを使用して～（共同、日本老年看護学会第24回学術集会、仙台国際センター、宮城、2019年6月）／5.力覚センサを用いた口腔ケアシミュレータのための計測アルゴリズムの構築（共同、第7回看護理工学会学術集会、沖縄コンベンションセンター、沖縄、2019年6月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.Journal of Computer-Aided Design & Applications（2件、Computer-Aided Design & Applications）／2.Proceedings of International Conference on Automation Science（2件、IEEE/RAS）／3.International Journal of Automation Technology（1件、Fuji Technology Press. LTD.）／4.Proceedings of International Conference on Robotics and Biomimetics（3件、IEEE/RAS）／5.Materials（1件、MDPI Journal）

＜学会役員就任状況＞精密工学会北海道支部（商議員）／日本機械学会（ロボティクス・メカトロニクス部門　第2地区技術委員会　幹事）／日本トライボロジー学会（北海道トライボロジー研究会　主査）

＜学術集会運営＞2019年度精密工学会北海道支部学術講演会(函館工業高等専門学校)（精密工学会北海道支部）

＜所属学会・研究会＞日本ロボット学会／日本機械学会／アメリカ電気電子学会(IEEE)/ロボティクス・オートメーション部門(RAS)およびパワー・エナジー部門(PES)／精密工学会／計測自動制御学会／日本デザイン学会／看護理工学会／日本感性工学会／日本トライボロジー学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第17回日本口腔ケア協会学術大会にて専門職を対象とした講演の実施「シミュレーション教育における他職種連携の新たなデザイン」（2019年8月4日、日本口腔ケア学会）／第6回北海道地区セミナーにおいて，専門職を対象とした講演の実施「デザインと看護の連携・協同で看護・介護の基礎技術教育を変える～口腔ケアと食事介護に関するシミュレータの開発～」（2019年9月14日、日本口腔看護研究会）／国際福祉機器展2019において，共同開発したクッションを展示（2019年9月25日～27日、フィールド・クラブ株式会社、㈱保健福祉広報協会）／口腔ケアシミュレータのポスターおよび実物の展示発表を行った（2019年11月27日、SCU産学官金研究交流会実行委員会）／研究会の主査として，道内トライボロジー研究者を対象とした講習会／見学会の企画「令和元年度第1回研究会」（2020年2月5日、北海道トライボロジー研究会）

森　朋子

＜学術論文＞1.コカナの震災復興から見たネワール集落の民家再建の実態と課題，ネパール地震後の文化遺産保護国際協力事業調査報告（単著、2019年10月、日本都市計画学会都市計画論文集, 54(3), pp.399 - 404）

＜国際会議での発表＞1.The study on diverse Cultural Landscapes in Biratori, Hokkaido, through its unique history as Ezo-ti and Hokkaido（招待講演）（単独、2019年10月、in Proceedings of Asian Cultural Landscape Association Conference, pp.62-63（ACLA, マレーシア・ジョホールバル））／2.Astamatrika in Newar Settlements, Kathmandu Valley（依頼講演）（単独、2019年12月、International Researchers Forum: Perspectives of Research for Intangible Cultural Heritage - towards a Sustainable Society（アジア太平洋無形文化遺産研究センター、東京文化財研究所））／3.The study on the conservation of damaged historic settlements in Kathmandu Valley（単独、2019年12月、The 15th Conference of Asian and African City Planning（日本都市計画学会、東京都市大学）pp.77-82）

＜学会発表＞1.灌漑システムから見たネワール集落の土地利用とその変化、ネパール・カトマンズ盆地の文化的景観に関する研究（単独、2019年度日本建築学会北海道支部研究報告会　pp.291-294、2019年6月）／2.コカナにおける被災した伝統的民家の再建実態（被災後4年）、2015年ネパール地

震後の世界遺産暫定リスト・コカナにおける被災状況調査報告 その11（単独、2019年度日本建築学会大会（北陸）　pp.85-86、2019年9月）／3.カトマンズ盆地内ネワール集落の無形文化要素分析による集落の位置づけに関する研究，2015年ネパール地震後の世界遺産暫定リスト・コカナにおける被災状況調査報告 その12（共同、2019年度日本建築学会大会（北陸）　pp.87-88、2019年9月）／4.コカナの震災復興から見たネワール集落の民家再建の実態と課題，ネパール地震後の文化遺産保護国際協力事業調査報告（単独、日本都市計画学会大会（横浜）、2019年11月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集、論文査読（1件、日本建築学会）／2.the 57th IFLA World Congress (IFLA2020)、国際会議抄録査読（4件、International Federation of Landscape Architects）

＜学術集会運営＞第92回日本建築学会北海道支部研究発表会、2019年6月29日（日本建築学会北海道支部）／芸術工学会2019年度秋期大会（札幌）、2019年10月26日（芸術工学会大会）／令和元年度日本都市計画学会北海道支部研究発表会、2019年11月16日（日本都市計画学会北海道支部）／国際イコモスのHIAの改訂版についての討議、2020年1月24日（日本イコモス国内委員会）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本都市計画学会／日本イコモス国内委員会／Asian Cultural Landscape Associations

＜講演会・講習会活動＞日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会連続企画 『わたしの職能』 第13回にて講演「『文化遺産の保全と都市計画』～歴史・文化・自然を活かしたまちづくりへ～」（2019年5月21日、日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「文化遺産国際協力拠点交流事業（ネパールの被災文化遺産保護に関する技術的支援事業）」への支援（2019年度（継続）、東京文化財研究所）／「ユネスコ・日本信託基金-世界遺産ルンビニ保存管理強化事業」への支援（2019年度（継続）、ユネスコ・カトマンズ事務所）

山田　信博

＜学術論文＞1.問題発見を目的としたまちづくりに関するコミュニティの研究　ワークショップを中心とした手法の検討（共著、2019年6月、日本建築学会、北海道支部研究報告集、第92号計画系、pp.299-300）／2.高経年団地におけるコミュニティ支援のあり方に関する検討　札幌市南区の集約化計画団地を対象として（共著、2019年6月、日本建築学会、北海道支部研究報告集、第92号計画系、pp.239-240）／3.高経年団地におけるコミュニティ支援方策検討のための実証実験「あけぼのテラス」　公的集合住宅団地の集約化手法に関する研究 その3（共著、2019年9月、日本建築学会、全国大会学術講演梗概集、Ｆ－1、pp.1231-1232）／4.高経年団地のコミュニティ支援を目的とした実証実験の評価と考察　公的集合住宅団地の集約化手法に関する研究 その4（共著、2019年9月、日本建築学会、全国大会学術講演梗概集、Ｆ－1、pp.1233-1234）／5.ビジネスホテル客室への内窓導入後の熱環境と宿泊客の暖房使用実態（共著、2019年9月、日本建築学会、全国大会学術講演梗概集、Ｄ－2、pp.201-202）／6.ビジネスホテル客室への内窓導入後の熱環境と宿泊客の暖房使用実態（査読付論文）（共著、2019年12月、日本建築学会、環境系論文集、Vol.84 No.766、pp.1077-1084）／7.多世代間交流の前後における高齢者イメージの変容（査読付論文）（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌 Vol.33 No.2、pp.79-83）

＜学会発表＞1.高経年団地におけるコミュニティ支援のあり方に関する検討　札幌市南区の集約化計画団地を対象として（単独、日本建築学会 北海道支部、2019年6月）／2.高経年団地のコミュニティ支援を目的とした実証実験の評価と考察　公的集合住宅団地の集約化手法に関する研究 その4（単独、日本建築学会全国大会学術講演、2019年9月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.都市学研究（3件、北海道都市地域学会）／2.日本建築学会住宅系報告会（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞北海道都市地域学会（理事、論文編集委員）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本居住福祉学会／北海道都市地域学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞真駒内のまちづくりに関する事例を札幌市、UR都市再生機構と協議している（真駒内まちづくり協議会）／河川護岸デザイン開発に向けた研修（共和コンクリート工業）

横溝　賢

＜学術論文＞1.Re-Designing Design - Design Principles Based on Historical Analyses of Human Emotions and Values（共著、2019年9月、International Association of Societies of Design Research Conference 2019, Design Revolutions）

＜国際会議での発表＞1.Re-Designing Design - Design Principles Based on Historical Analyses of Human Emotions and Values （共同、International Association of Societies of Design Research Conference 2019 、2019年9月）／2.World Connection Project: Education for Sustainable Society in a Global Setting. ~A Case Study of Designing an Urge Driven Learning and Making Activity（共同、FabLearn Asia 2020、2020年1月）

＜学会発表＞1.ランブリングデザイン運動が実践者に与える影響（共著、日本デザイン学会第66回春季研究発表大会pp20-21、2019年7月）／2.自然に対するアンテナに変化をもたらすきっかけのデザイン（共著、2019年度日本デザイン学会秋季企画大会 学生プロポジション、2019年11月）／3.林業女子、絵本を作る！（共著、2019年度日本デザイン学会秋季企画大会、2019年11月）／4.共創のうまれかた（共著、共創学会第3回年次大会、2019年12月）

＜学会座長就任状況＞第66回日本デザイン学会春季研究発表大会（2019年6月28日～30日、日本デザイン学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本デザイン学会　作品論文（1件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（理事、日本デザイン学会理事会）／日本デザイン学会（第1支部会　支部長、日本デザイン学会　第1支部会）／日本デザイン学会（主査、日本デザイン学会　情報デザイン研究部会）

＜学術集会運営＞2019年度　第1支部会　山形（秋季企画大会合同開催）「おいしいデザイン」（日本デザイン学会　第1支部会、東北芸術工科大学（幹事校））

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本工学教育協会／共創学会

＜講演会・講習会活動＞公立はこだて未来大学　情報デザイン特論，テーマ「共創をさがす」（2019年6月14日 3日間、公立はこだて未来大学　岡本誠）／公立はこだて未来大学　全学年・講演「デザインをやりつづける」（2019年6月14日 3日間、公立はこだて未来大学）／語らうデザイン 01（2019年7月、科研・社会実践型ラボラトリー）／キッズデザインアカデミー・親子でつくろう！縄文紙器ワークショップ（2019年7月27日、八戸工業大学感性デザイン学部）／語らうデザイン 02（2019年8月、科研・社会実践型ラボラトリー）／青森県八戸市櫛引八幡宮・山の日ワークショップ「オリジナル八幡馬をつくろう！」の実施「山の日・デザインワークショップ，紙で作ろうオリジナル八幡馬」（2019年8月7日、櫛引八幡宮）／青森市浪岡地区「浪岡上を中心とした学官民連携デザインワークショップ」実施「いねいね！浪岡をさがそう！ワークショップ」（2019年9月7日、青森市役所文化財課）／東北芸術工科大学1年生　ユーザーエクスペリエンスデザイン演習1（1年生）にて特別講演（2コマ）、内省を学ぶワークショップを実施「UXと地域デザイン：わたしとあなた,わたしとなかまとの活動のデザインの話」（2019年11月19日、東北芸術工科大学プロダクトデザイン学部　酒井聡，柚木泰彦）／イヴァンイリイチ勉強会01（2019年12月、情報デザイン研究部会）／八戸工業大学1年生　インフォグラフィクス論の集中講義（15週分）実施「インフォメーショングラフィクス論」（2019年12月23日 3日間、八戸工業大学感性デザイン学部）／イヴァンイリイチ勉強会02（2020年1月、情報デザイン研究部会）／イヴァンイリイチ勉強会03（2020年2月、情報デザイン研究部会）／八戸工業大学2年生ビジュアルストーリーテリング論の集中講義（15週分）実施「ビジュアルストーリーテリング論」（2020年2月5日 3日間、八戸工業大学感性デザイン学部）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞情報デザイン研究部会幹事として同部会の運営に携わる（2019年度　1年間、情報デザイン研究部会）／NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会の監事として同団体の運営に携わる（2019年度　1年間、NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会）／岩手大学が運営する産官学民連携プラットフォーム岩手ネットワークシステムの研究部会、INS SDGs研究会の発足及び運営に携わる。（2019年度　1年間、INS SDGs研究会）／日本デザイン学会第1支部会の支部長として同支部会の運営に携わる（2019年度　1年間、JSSD第1支部会）／日本デザイン学会理事として同学会の運営に携わる（2019年度　1年間、日本デザイン学会）／日本デザイン学会特集号102号「社会実践のデザイン学」の企画編集に携わる（2019年度　1年間、日本デザイン学会）／櫛引八幡宮オリジナル観光パンフのデザイン開発（2019年4月～10月、櫛引八幡宮）／JSTによるSDGs の達成に向けた

競争的研究開発助成プログラム応募にむけたプロジェクト準備検討会「INS SDGs研究会」（2019年6月18日、INS SDGs研究会、岩手ネットワークシステム）／科研基盤研究C デザイン実践研究方法の研修会「語らうデザイン01,02」（2019年6月28日、8月7日、社会実践型ラボラトリー）／八戸圏域の産学連携促進事業のオープニングセミナー企画開催「H.O.P「はちのへオープンイノベーションプラットフォーム発足記念講演会」」（2019年9月17日、八戸オープンイノベーションプラットフォーム）／青森市浪岡地区オリジナルマスキングテープのデザイン開発（2019年9月～3月、青森市文化財課）／2020年度日本デザイン学会秋季企画大会と合わせて開催された第一支部大会の企画運営に携わる「2019年度JSSD秋季企画大会「おいしいデザイン」」（2019年11月8日 2日間、JSSD第1支部会）／情報デザイン研究部会主催　I.イリイチ勉強会 第1回～3回「イヴァンイリイチ勉強会」（2019年12月11日 3日間、情報デザイン研究部会）

石田　勝也

＜所属学会・研究会＞芸術科学会／環境芸術学会／SIAFラボ

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞これまで行われてきたラジオでのアイヌ語講座をメディアを広げて検討する「令和元年度アイヌ語ラジオ講座検討委員会」（2019年6月14日、公益財団法人アイヌ民族文化財団）／動物園の森の今後の仕様に関する情報技術からのアプローチ「動物園の森研究」（2019年7月～2020年2月、札幌円山動物園）

大島　卓

＜学会発表＞1.札幌市円山動物園 北海道ゾーンのサーマルランドスケープデザイン（共同、日本建築学会（北陸）（金沢工業大学）、2019年9月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本造園学会誌『ランドスケープ研究』Vol.83 No.5（1件、公益社団法人日本造園学会）

＜学術集会運営＞第92回日本建築学会　北海道支部研究発表大会（日本建築学会北海道支部）／2019年度　日本造園学会北海道支部大会（公益社団法人日本造園学会北海道支部）

＜所属学会・研究会＞日本造園学会／日本建築学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞産学官連携のデザインワークショップへの参加および運営「広域型産学官連携プロジェクト「日本の空港と空旅のミライをデザインする」サマーキャンプ2019」（2019年8月26日、広域型産学官連携プロジェクト「日本の空港と空旅のミライをデザインする」サマーキャンプ2019事務局）

大渕　一博

＜作品発表＞1.芸術工学会秋期大会2019 参加・講演エントリーシステム（単独、2019年4～12月、芸術工学会秋期大会2019 実行委員会）

＜学会発表＞1.介護福祉施設入所者の口腔機能と多剤薬剤投与との関係－内服中の薬剤種類数とオーラル・ディアドコキネシス測定結果との関係から－（共同、第16回日本口腔ケア学会学術大会（於 愛知学院大学）、2019年4月）／2.特別養護老人ホーム入居者の口腔状態と循環器疾患有無と内服薬数の関連（共同、第55回日本循環器病予防学会学術集会（於 久留米シティプラザ）、2019年5月）／3.介護福祉施設入居者の口腔の状態と機能の実態および口腔指標に関連する要因～口腔内アセスメントガイドとオーラル，ディアドコキネシスを使用して～（共同、日本老年看護学会第24回学術集会（於 仙台国際センター）、2019年6月）／4.介護福祉施設入居者のOAGと口腔リハビリテーションとの関係～口腔内アセスメントガイドとオーラル・ディアドコキネシスを使用して～（共同、第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（於 新潟コンベンションセンター）、2019年9月）

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部（幹事（庶務・会計担当））

＜学術集会運営＞感性フォーラム2020（日本感性工学会北海道支部）／日本感性工学会北海道支部学生会（日本感性工学会北海道支部）／芸術工学会秋期大会2019（芸術工学会）

＜所属学会・研究会＞電子情報通信学会／日本感性工学会／日本医療情報学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞パッケージデザイン制作協力（2019年4月、社会福祉法人白老宏友会 多機能型事業所ポプリ）／札幌市長グリーティングカード デザイン審査会（2019年10月1日、札幌市国際部）／システム開発協力（通年、札幌の美しい景観を考える会）／イベント企画・運

営・デザイン制作協力（通年、北海道グレートサンタラン実行委員会）／ソフトウェア利用に関する個別指導等・Webサイトデザイン制作協力（随時、札幌イメージコーディネート研究会）

片山　めぐみ

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究（7件、日本デザイン学会）／2.日本建築学会学計画系論文集（2件、日本建築学会）／3.ランドスケープ研究（1件、日本造園学会）／4.展示学（1件、日本展示学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会北海道支部（都市計画委員会委員）／日本建築学会北海道支部（日本建築学会北海道支部研究発表会実行委員会）／人工知能学会（「仕掛学」オーガナイズドセッション組織委員）

＜学術集会運営＞2012年度日本建築学会北海道支部研究発表会（日本建築学会）／2012年度SAGA - アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い（SAGA - アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い）／2019年度日本建築学会北海道支部研究発表会（日本建築学会）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本デザイン学会／日本社会福祉学会

＜講演会・講習会活動＞自分らしく地域と関わるセカンドライフのススメ「「令和的 幸せ論」～肩ひじ張らない地域貢献～（奈井江町）」（2019年10月12日、21世紀総合研究所（北海道受託事業））／自分らしく地域と関わるセカンドライフのススメ「「令和的 幸せ論」～肩ひじ張らない地域貢献～（函館市）」（2019年10月16日、21世紀総合研究所（北海道受託事業））／自分らしく地域と関わるセカンドライフのススメ「「令和的 幸せ論」～肩ひじ張らない地域貢献～（札幌市）」（2019年10月31日、21世紀総合研究所（北海道受託事業））

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌市在宅福祉活動団体連絡会研修会講師「我が事・丸ごとを楽しむ地域の支え合いの居場所づくり」（2019年5月14日、札幌市在宅福祉活動団体連絡会）

金　秀敬

＜国際会議での発表＞1.4. Rethinking Design-Doing Focused on Design-Learning（単独、Design Principles & Practices(於Saint Petersburg, Russia)3.1-3, 2019、2019年3月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.International Journal of Economic Policy in Emerging Economies（1件、Economic Policy in Emerging Economies）／2.The REDO biannual Cumulus Conference Proceedings（4件、Cumulus Association）／3.日本感性工学会論文集（1件、日本感性工学会）／4.International Journal of Affective Engineering（4件、日本感性工学会）／5.International Conference on Tangible, Embedded and Embodied Interactions Proceedings（1件、Association for Computing Machinery）／6.International Conference on Engineering and Product Design Education （4件、International Design Society）／7.SCU Journal of Design & Nursing（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞International Conference on Design & Emotion (Chicago, USA)（学生ボランティア）／International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research (Paris, France)（学生ボランティア）

＜学術集会運営＞感性フォーラム札幌2019　学生会 第7回研究発表会（感性工学会北海道支部）

＜所属学会・研究会＞日本感性工学会／日本デザイン学会／The Design Society／ The Design Principles & Practices Research Network

＜講演会・講習会活動＞北海道中小企業家同友会産学官連携研究会HoPE8月例会（2019年8月、北海道中小企業家同友会産学官連携研究会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞現職デザイナーと院生を対象し、AR/VR/MR/XR技術を中心とした10日間のデザインレクチャープログラム「AR/VR/MR/XR in art and design」（2019年11月14日～28日、Far Eastern Federal University, Russia）

小宮　加容子

＜学会発表＞1.遊びイベント「ぴちゃ、ぽちゃ、ざぷん？」を通しての「アタマ・ココロ・カラダ」の視点による遊びの考察－頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告(22)－（共同、日本デザイン学会第66回研究発表会（於名古屋市立大学）、2019年6月）／2.遊

びイベント「北海道ってどんな色？君だけのうちわ作り」から見る子どもの色選択とテーマ設定の分析ー頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告(23)ー（共同、日本デザイン学会第66回研究発表会（於名古屋市立大学）、2019年6月）／3.遊び「届けよう！プレゼント」を通しての導入と結びの考察ー頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告(24)ー（共同、日本デザイン学会第66回研究発表会（於名古屋市立大学）、2019年6月）

＜学術集会運営＞第66回日本デザイン学会春季研究発表大会（概要編集委員会幹事）

＜講演会・講習会活動＞知活（ちいき）ゼミナール「①授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案、②地域創生に向けたユニバーサル製品（プロトタイプ）の提案」（2019年10月12日、札幌市立大学・北海道立総合研究機構）／ビジネスEXPO「①授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案、②地域創生に向けたユニバーサル製品（プロトタイプ）の提案」（2019年11月7日、北海道 技術･ビジネス交流会実行委員会）／SCU産学官金研究交流会「「アタマ・ココロ・カラダ」の視点による遊びの考察」（2019年11月27日、札幌市立大学）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調会北海道協議会委員（介護ロボット協議会）／理事（北のユニバーサルデザイン協議会）

須之内　元洋

＜作品発表＞1.アートと障害のアーカイブ・京都（大規模開発・運用）（共同、2019年7月、京都府）

＜国際会議での発表＞1.Analysis of metadata schema of online media for sharing knowledge of orchid species cultivation（単独、WOC23、2020年3月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.DAFx17 国際会議抄録（1件、DAFx17（音響信号処理の国際会議））

＜所属学会・研究会＞Association for Computing Machinery／デジタルアーカイブ学会／芸術科学会／情報処理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイヴ企画・構築支援、イベント登壇（レクチャー・対談）「第3回福島県障がい者芸術作品展「きになるﾋょうげん2019」オープニングトークイベント「きになる作品の残し方」」（2019年11月30日、はじまりの美術館、社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館）／福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイヴ企画・構築支援（みずのき美術館）／福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイヴ企画・構築支援（鞆の津ミュージアム）／陶磁器デザイナー森正洋氏のデジタルアーカイヴ構築アドバイス・支援（合同会社森正洋デザイン研究所）／アール・ブリュットアーカイブの運用・構築及びギャラリー広報の支援（京都府）／「アートとリサーチ」データベースの運用支援（さっぽろ天神山アートスタジオ）／教育プログラムの開発・広報支援（浦河フレンドようちえん）／東京都小金井市立前原小学校での教育プログラム企画・運営（NPOアートフル・アクション）

福田　大年

＜学術論文＞1.参加者の連合的なスケッチによる協創（博士論文）（単著、2020年3月、公立はこだて未来大学大学院システム情報科学研究科）／2.協創スケッチ法による協働的な創造活動生成過程の解明（原著論文）（共著、2020年8月（論文受領日：2020年1月6日）、日本デザイン学会、デザイン学研究、67巻、第1号、pp.11−18）

＜学会発表＞1.デザイン活動における「自分視点」の重要性に関する考察：日本型サービスデザインの手技法構築を目指す協働プロジェクトの報告（2）（共同、第66回日本デザイン学会春季研究発表大会、2019年6月）

＜学会座長就任状況＞第66回日本デザイン学会春季研究発表大会（2019年6月、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（第1支部会、幹事（2014年4月から現在に至る））／日本デザイン学会（評議員（2016年4月から現在に至る））

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ヒューマンインタフェース学会／共創学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞教材掲載用の問題作成、吟味および監修や教材に関わる資料へのアドバイザー「P検リニューアル」（2019年3月8日〜、株式会社ベネッセコーポレーション）／オーラルケア啓発学習プログラムの開発・効果検証・評価の協力（2019年3月11日〜2020年3月31日、公益財団法人ライオン歯科衛生研究所）／総会講演会「協同する手段としてデザイン〜実際のプロジェ

クト例を通じて」（2019年4月20日、北海道女性医師の会）／「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」の表紙デザイン制作（2019年7月1日～10月11日、札幌市まちづくり政策局政策企画部政策調整課）／元気ショップいこ～る30周年記念企画 ものづくりブラッシュアップセミナー 夏講座「みんなで考えると怖くない?! 協創型ブランドづくり」（2019年7月19日、一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会）／厚真町復興ＰＲ事業（2019年8月1日～2020年3月31日、厚真町）／第24回技術セミナー　衛星データ解析技術研究会「「生活を面白くする」ための衛星データの活用アイデアを、クルクルスケッチで考えてみる」（2019年8月7日、山口県産業技術センター）／エコバッグデザインの制作（2019年8月26日～10月31日、ごみ減量実践活動ネットワーク事務局）／円山動物園PR事業(オリジナルマップ)（2019年8月29日～2020年3月31日、札幌市円山動物園）／円山動物園PR事業(オリジナルデザイン入園券)（2019年8月29日～2020年3月31日、札幌市円山動物園）／第7回Ｘデザインフォーラム「協創の仕組みのデザイン～会議が変わる視覚的思考～」（2019年9月23日、Ｘデザイン研究所）／イラストデザイン制作（検討・提案・作成・更新）（2019年12月1日～2020年3月31日、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団）／札幌交響楽団演奏会 広報宣伝用ロゴ制作（2020年2月17日～3月31日、公益財団法人札幌交響楽団）

松永　康佑

＜学会発表＞1.Sence of non-presence:Visualization of invisible presence（共同、SIGGRAPH ASIA 2019 poster、2019年11月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.Journal asia digital art and design association（年間2～5件程度、asia digital art and design association）

＜学会役員就任状況＞asia digital art and design association（査読委員）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ADADA学会／ACM SIGGRAPH／日本図学会／日本看護科学学会

＜講演会・講習会活動＞講演「身体運動のＣＧ表現」@産業技術総合研究所つくばセンター（2019年12月10日、産業技術総合研究所）／フォーラム「樺太アイヌ古式舞踊の再現」@北海道教育大学サテライト「樺太アイヌ古式舞踊のＣＧ化」（2020年3月28日、北海道教育大学　百瀬響教授　岩澤孝子准教授）

金子　晋也

＜学術論文＞1.地域資源を活用したストリートファニチャー―札幌市の西2丁目地下歩道の賑わいを目的としたストリートファニチャー―（査読有）（単著、2019年7月、札幌市立大学研究論文集、第13号、pp.17-26）／2.セルフビルドからセルフエイドへ（単著、2019年10月、建築士10月号、pp.30-33）

＜学会発表＞1.番屋建築の大空間の特徴　北海道沿岸部の近代木造建築に関する研究 その1（単独、日本建築学会北海道支部研究報告集 (92)、pp.345-346、2019年6月）／2.明治期から昭和中期における木造の武道場の空間構成（共同、日本建築学会北海道支部研究報告集 (92)、pp.253-258、2019年6月）／3.日英の伝統的木造住宅におけるはね出し二階の構法と空間構成　日本と欧米諸国における木造建築構法の変遷過程に関する比較研究　その6（共同、学術講演梗概集建築計画(2018)、pp.931-932、2019年7月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会技術報告集（2019）（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会 建築計画委員会 木造構法小委員会（委員・幹事）／日本建築学会 建築歴史・意匠委員会近代建築史小委員会（委員）／日本建築学会 北海道支部　建築歴史・意匠委員会（委員）

＜学術集会運営＞芸術工学会　2019年度秋期大会（実行委員）／日本建築学会 北海道支部研究発表会（実行委員）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／芸術工学会／生活学会／日本在宅ケア学会

＜講演会・講習会活動＞2019年度 北海道ヘリテージ・マネジメント専門職（第五期）育成講座「登録文化財所見演習」（2019年8月4日、北海道文化遺産活用活性化実行委員会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞芸術工学奨励賞選考委員（2019年3月31日、芸術工学会）／札幌軟石の調査業務の支援（2019年6月18日、宇都宮大学安森亮雄研究室）／第92回　日本建築学会

北海道支部研究報告会編集委員会「第92回　日本建築学会北海道支部研究報告会」（2019年6月29日、日本建築学会北海道支部）／建築調査（2019年7月21日、ごきびる番屋サポートの会）／2019年度 北海道ヘリテージ・マネジメント専門職（第五期）育成講座「「登録文化財所見演習」」（2019年8月4日、北海道文化遺産活用活性化実行委員会）／札幌市立大学のキャンパス見学の調整、アテンド（2019年8月30日、実践女子大学建築デザイン研究室）／建築調査（2019年9月2日～3日、根室市照井商店）／Architekton取材、校正（2019年9月26日、総合資格学院）／建築業者に関する情報の提供（2019年10月5日、黒岩構造設計事ム所）／建築歴史・意匠委員会の開催（2019年10月5日、日本建築学会北海道支部）／建築調査（2019年10月11日、小樽民家再生プロジェクト）／2019年度 秋期大会　大会運営委員「DESIGN@HOKKAIDO」（2019年10月26日、芸術工学会）／研究資料の提供,行事の広報支援「旧増毛小学校体育館木造小屋組トラスの紹介」（2019年11月1日、一般社団法人 日本建築構造技術者協会 北海道支部）／第26回卒業作品展2019（広島）への学生作品の出展業務（2019年11月6日、日本インテリア学会）／木造建築構法小委員会の開催（2019年12月3日、日本建築学会）

矢久保　空遥

＜学術論文＞1.3つの音響パラメータと共感覚的比喩表現の関係　― 基本周波数・周波数構造・減衰時間が音の印象に及ぼす影響 ―（単著、2019年、日本芸術工学会）

＜学会発表＞1.通様相性現象を用いた感性へのアプローチ（単独、日本デザイン学会第五支部発表会、2019年）

＜学会座長就任状況＞第66回JSSD春季大会（2019年6月29日、日本デザイン学会）／2019年度秋季大会（2019年10月25日―10月27日、日本芸術工学会）／感性フォーラム札幌2020（2020年2月15日、日本感性工学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.芸術工学会誌No.80（7件、日本芸術工学会）／2.IASDR2019（4件、IASDR）

＜学術集会運営＞2019年度秋季大会（日本芸術工学会）／感性フォーラム札幌2020（日本感性工学会）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本音響工学会／日本感性工学会／芸術工学会／日本サウンドスケープ協会

＜講演会・講習会活動＞『デザイン』の考え方 -パッケージデザインへの応用-「『インバウンド需要をつかむ!お土産開発』セミナー　『デザイン』の考え方 -パッケージデザインへの応用-」（2019年6月19日札幌市）／新川高校での出前授業「デザインとは何か」（2019年11月7日新川高校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞禁止サインの代替となる禁止システムの提案（円山動物園）／刊行誌「のほほん」の執筆（札幌市立大学付属図書館）／コロコロホタテパッケージデザイン（丸本本間水産）

看護学部

樋之津　淳子

＜学術論文＞1.札幌市の病院における研修実施状況と中堅看護師の受講実態（共著、2019年7月、札幌市立大学研究論文集、13巻、1号、pp.27-36）
＜その他の論文＞1.大学と医療施設のネットワークを活用した「看護コンソーシアム」構築への基盤作りー中堅看護師研修を中心にー（共著、2019年12月、日本看護管理学会誌、23巻、1号、pp.103-112）
＜学会発表＞1.看護基礎教育の学生と中堅看護師がともに事例分析する授業の教育効果（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／2.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果　第1報　看護倫理学の事例分析を学生とともに行って（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／3.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　中堅看護師の継続教育への認識に視点をあてて（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／4.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施してー第2報：教育担当者の継続教育への認識に視点をあててー（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／5.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果ー第2報：研修2ヵ月後の教育担当者の視点からー（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）
＜学会座長就任状況＞1.点滴トラブルの低減に向けたエコーでアシストする末梢静脈カテーテル留置の看護技術（単独、2019年6月、第7回看護理工学会学術集会）／2.看護薬理学カンファレンス2019 in 札幌（共同、2019年9月、日本薬理学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護技術学会誌（1件、日本看護技術学会）／2.日本看護研究学会雑誌（5件、日本看護研究学会）／3.看護人間工学会誌（1件、看護人間工学会）／4.日本看護研究学会雑誌（5件、日本看護研究学会）
＜学会役員就任状況＞日本看護研究学会（一般社団法人日本看護研究学会北海道地方会会長）／看護理工学会（評議員・監事）／日本看護技術学会（評議員）／日本看護研究学会（評議員）／看護人間工学会（理事）／日本看護科学学会（理事）
＜学術集会運営＞日本看護研究学会第46回学術集会企画委員
＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本人間工学会／看護人間工学会／看護理工学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞研究会の運営委員、意見交換（2019年5月、12月、北のケア環境研究会）

松浦　和代

＜その他の論文＞1.小児看護OSCEの流れ（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1082-1089）／2.小児看護OSCE　国内の取組みに向けて（単著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1089-1089）／3.課題作成の基本（単著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1090-1102）／4.OSCE課題集　入院した乳児への検査　採尿バッグを用いた検尿（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1103-1107）／5.OSCE課題集　呼吸困難な状況にある幼児と家族への援助　症状観察と酸素吸入の実施（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1108-1113）／6.OSCE課題集　サークルベッドからの転落防止に対する乳児の親への指導（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1122-1126）／7.OSCE課題集　発熱のため小児科外来を受診した乳児のトリアージ（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1128-1133）／8.OSCE課題集　初めて予防接種を受けた生後3ヵ月児の親に対する保健指導（共著、2019年8月、へるす出版、42巻、9号、pp.1145-1150）
＜実務関係報告書＞1.医療・福祉施設木材利用促進マニュアル（2020年3月、一般社団法人　木を活かす建築推進協議会）
＜学会発表＞1.Development and evaluation of teaching materials on the prevention of DDH for childcare in Mongolia（共同、2019年6月、ICN　Congress 2019 in Singapore）／2.NICUにおける子ども虐待予防に向けた新生児集中認定看護師の臨床判断（共同、2019年8月、日本小児看護学会第29回学術集会）／3.学校看護師の臨床経験、緊急時対応の実態と不安（共同、2019年8月、日本

小児看護学会第29回学術集会）／4.Oral health promotion during pregnancy: a systematic review（共同、2020年2月、The 6th WANS）／5.Initial grasp for child abuse prevention by neonatal intensive care certified nurses（共同、2020年2月、The 6th WANS）／6.Following the onset of Acute Myocardial Infarction, Regional Clinical Alliance Path in Japan: A Systematic Review（共同、2020年2月、The 6th WANS）
＜学会シンポジウム＞1.テーマセッション18　モンゴル国における発育性股関節形成不全の予防的ケアの実践-技術移転から国際連携へ-（共同、2019年8月、日本小児看護学会第29回学術集会）
＜学会招聘講演＞1.小児看護の知を国際連携へ（単独、2019年8月、日本小児看護学会第29回学術集会）
＜学会座長就任状況＞国際支援を通じて結実する小児看護の知（単独、日本小児看護学会第29回学術集会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護科学学会講演集（6件、日本看護科学学会）／2.日本小児看護学会誌（1件、日本小児看護学会）／3.日本糖尿病教育・看護学会講演集（5件、日本糖尿病教育・看護学会）
＜学会役員就任状況＞北海道成育看護研究会（理事長）／北海道学校保健学会（理事）／北海道小児保健研究会（幹事）／日本看護科学学会（社員（代議員））／全国病弱教育研究会（東日本ブロック北海道世話人）／日本小児看護学会（評議員）／日本看護学教育学会（評議員）
＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会
＜所属学会・研究会＞ICN／WANS／日本小児看護学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本学校保健学会／日本小児保健学会／日本新生児看護学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞医療・福祉施設木材利用促進検討委員会　委員（2019年6月～2020年3月、一般社団法人　木を活かす建築推進協議会）／医療機関ニーズ対応型開発補助事業　審査会（2019年7月～2020年3月、交易財団法人北海道科学技術総合進行センター）

荒木　奈緒
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本助産学会誌（1件、日本助産学会）
＜学会役員就任状況＞日本遺伝カウンセリング学会（評議員）／日本遺伝看護学会（日本遺伝看護学会誌　編集委員）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞臨床看護研究相談（2019年5月1日～2020年3月31日、NTT東日本札幌病院）／看護研究研修会（2019年5月18日、北海道中央労災病院）／看護研究研修会（2019年6月1日、北海道看護協会苫小牧支部）

川村　三希子
＜調査研究報告書＞1.わが国の専門的緩和ケアに従事する看護師のクリニカルラダーの開発（共著、2020年2月、公益財団法人安田記念医学財団　癌看護研究助成）／2.専門的緩和ケアを担う看護師に求められるコアコンピテンシー尺度の開発ー信頼性・妥当性の検証（共著、2020年3月、日本ホスピス緩和ケア研究振興財団　2019年度ホスピス・緩和ケアの多施設共同研究事業　助成報告書）
＜実務関係書＞1.ELNEC-J指導者ガイド改訂（2020年1月、日本緩和医療学会）
＜学会発表＞1.The Spread of the Specialized palliative care Education　Program for Nurses in Japan（共同、2019年8月、The 13th Asia Pacific Hospice conference）／2.倫理的感受性のアセスメントの視点と倫理的感受性を高めるアプローチ　がん看護専門看護師の倫理調整から（共同、2019年12月、第39回　日本看護科学学会）／3.分子標的薬による皮疹を体験したがん患者の受けたセルフケア指導の認識と理解度およびニーズ（共同、2020年2月、第33回　日本がん看護学会）／4.がん化学療法による性機能障害を経験した若年性乳がん女性のセクシュアリティの変化のプロセス（共同、2020年2月、第33回　日本がん看護学会）
＜学会座長就任状況＞人生最晩年の”生”を支えるケア（2019年8月、第2回　日本緩和医療学会　北海道支部大会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.Palliative care reserch（2件、日本緩和医療学会）／2.第34回　日本がん看護学会（4件、日本がん看護学会）／3.緩和・支持・心のケア合同学術大会（7件、日本緩和医療学会）／4.日本看護科学学会誌（1件、日本看護科学学会）／5.日本死の臨床研究会（1件、日本死の

臨床研究会）
＜学会役員就任状況＞日本ホスピス緩和ケア協会（理事）／日本緩和医療学会（代議員）／日本死の臨床研究会（編集委員）／日本緩和医療学会　北海道支部（運営委員）／日本看護科学学会（評議員）／日本看護科学学会（和文査読委員）／日本ホスピス緩和ケア協会　北海道支部（役員）／日本がん看護学会（査読委員）
＜学術集会運営＞第2回　日本緩和医療学会　北海道支部大会／第29回　日本小児学会　実行委員
＜所属学会・研究会＞日本緩和医療学会／日本がん看護学会／日本死の臨床研究会／日本看護科学学会／European Associaton for Palliative Care／日本老年看護学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞専門的緩和ケア看護師教育プログラム　進行役　5回実施「2019年度専門的緩和ケア看護師教育プログラム」（2019年9月～12月、日本ホスピス緩和ケア協会）／ELNEC-J指導者研修「日本緩和医療学会」（2019年9月、日本緩和医療学会）／研究指導（北海道M-GTA研究会）

中村　惠子
＜学術論文＞1.卒後1～3年の看護師が語る手術看護の経験（共著、2019年8月、日本看護科学会誌、39巻、2号、pp.59-67）／2.Difficulties Experienced in Trauma Nursing Practice by Expert Emergency Nurses in Japan（共著、2019年9月、Open Journal of Nursing、2019巻、9号、pp.1-15）／3.札幌市の病院における研修実施状況と中堅看護師の受講実態（共著、2019年9月、札幌市立大学、13巻、1号、pp.27-36）
＜調査研究報告書＞1.大学と医療施設のネットワークを活用した「看護コンソーシアム」構築への基盤づくり（共著、2019年12月、日本看護管理学会誌、23巻、1号、pp.103-112）
＜その他の論文＞1.看護基礎教育におけるＯＳＣＥ10年の実践と将来への課題（単著、2019年9月、看護教育（医学書院）、60巻、9号、pp.720-725）
＜学会発表＞1.消化器外科手術を受けた高齢者に対する術後3日間の就寝前看護援助（共同、2019年6月、第15回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／2.看護基礎教育の学生と中堅看護師がともに事例分析する授業の教育効果（共同、2019年8月、第29回日本看護学教育学会）／3.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果-第1報（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／4.同上　第2報-研修2カ月後の教育担当者の視点から-（共同、2019年8月、同上）／5.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して-中堅看護師の継続教育への認識に視点をあてて（共同、2019年8月、同上）／6.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して-教育担当者の継続教育への認識に視点をあてて（共同、2019年8月、同上）／7.一般病棟看護師の急変対応に関する研修の実態（共同、2019年10月、第21回日本救急看護学会学術集会）／8.熟練看護師が行う心臓血管手術後初回離床時の臨床判断（共同、2019年11月、第39回日本看護科学学会学術集会）／9.大学と医療機関の連携による中堅看護師研修3年目の評価（共同、2019年12月、同上）／10.分娩期の支援に必要な助産実践能力が向上する継続教育プログラムの検討（共同、2019年12月、同上）
＜学会招聘講演＞1.タスクシフト・タスクシェアは救急看護師に何をもたらすか（教育講演）（単独、2019年10月、日本救急看護学会第21回学術集会）
＜学会座長就任状況＞第2群　看護教育（5題）（単独、2019年11月、第29回看護科学学会学術集会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.第16回日本クリティカルケア看護学会学術集会（6件、一般社団法人日本クリティカルケア看護学会）／2.日本看護学教育学会第30回学術集会（5件、一般社団法人　日本看護学教育学会）／3.第39回日本看護科学学会学術集会（5件、公益社団法人　日本看護科学学会）
＜学会役員就任状況＞一般社団法人　日本看護管理学会（社員）／一般社団法人　日本クリティカルケア看護学会（社員）／一般社団法人　日本看護教育学会（社員）／一般社団法人　地域の包括的な医療に関する研究会（理事）／北のケア環境研究会（会長）／公益社団法人札幌がんセミナー（評議員）／一般社団法人　日本救急看護学会（名誉会員）／一般社団法人　日本臨床救急医学会（名誉会員）
＜所属学会・研究会＞公益社団法人　日本看護科学学会／一般社団法人　日本看護研究学会／一般社団法人　日本看護教育学会／一般社団法人　日本救急看護学会／一般社団法人　日本クリティカルケア看護学会／一般社団法人　日本臨床救急医学会／一般社団法人　地域の包括的な医療に関する研究会／北のケア環境研究会／コーチング研究会(Do研究会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護管理者教育課程サードレベル（2019年8月～2020年1月、本学）／天使大学大学院助産学研究科「教育評価」「看護ＯＳＣＥと実践の評価」（2019年10月21日、天使大学）／看護管理者教育課程サードレベル　講義「看護管理者の育成」（2020年1月9日、本学）

卯野木　健

＜学術論文＞1.Post-intensive care syndrome: its pathophysiology, prevention, and future directions.（共著、2019年4月、Acute Med Surg.、6巻、3号、pp.233-246）／2.Type D personality is a predictor of prolonged acute brain dysfunction (delirium/coma) after cardiovascular surgery.（共著、2019年5月、BMC Psychol、7巻、1号、pp.233-246）／3.Early versus delayed mobilization for in-hospital mortality and health-related quality of life among critically ill patients: a systematic review and meta-analysis.（共著、2019年12月、J Intensive Care、7巻、pp.57）／4.Influence of mutual support and a culture of blame among staff in acute care units on the frequency of physical restraint use in patients undergoing mechanical ventilation.（共著、2019年12月、Acute Med Surg、7巻、1号、pp.e479）
＜解説文＞1.【いま、再びのフィジカルアセスメント[後編]】看護師の勘（単著、2019年5月、ICNR/学研、6巻、2号、pp.47-49）／2.クリティカルケアのやりがい(第2回)（単著、2019年6月、重症集中ケア、18巻、3号、pp.81-84）／3.PICSの3要素とその具体的な予防対策　認知機能障害予防のための環境整備（単著、2019年7月、Expert Nurse/照林社、35巻、9号、pp.94-95）／4.勉強も努力も足りない既卒のスタッフを配属されても困ります!（単著、2019年8月、ICNR/学研、6巻、3号、pp.94-94）／5.急性期の身体拘束　現場からの考察　マンパワーと高い身体拘束率に関連性は薄い（単著、2019年11月、Best Nurse、30巻、11号、pp.16-17）／6.中堅のスタッフが「皆が不満を言っている」と教えてくれました。こういう時は、どうしたら良いのでしょうか（単著、2019年11月、ICNR/学研、6巻、4号、pp.115-115）／7.(第3章)重症患者対応で重要な知識　鎮痛・鎮静・せん妄（単著、2019年12月、レジデントノート、21巻、4号、pp.2510-2518）／8.患者を起こしてまで瞳孔を観察すべきなの?（共著、2020年2月、ICNR/学研、7巻、1号、pp.11-14）／9.毎月、毎月、勤務表をつくるのが苦痛です（単著、2020年2月、ICNR/学研、7巻、1号、pp.92-92）
＜学会発表＞1.集中治療と身体拘束（単独、2019年10月、日本看護学会学術集会【看護管理】）
＜学会招聘講演＞1.急性期の身体拘束～現場からの考察（単独、2019年8月、日本緩和医療学会）
＜学会座長就任状況＞未来に向けて、特定行為研修制度の課題を考究する（共同、2019年6月、日本クリティカルケア看護学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本集中治療医学会雑誌（20件、日本集中治療医学会学術集会）
＜学会役員就任状況＞日本集中治療医学会（理事）／日本クリティカルケア看護学会（理事）／日本呼吸療法医学会（社員）／日本呼吸療法医学会（評議員審査委員会委員）／日本集中治療医学会（特定行為検討WGメンバー）／日本呼吸療法医学会（RSTプロジェクト委員）／日本集中治療医学会（看護将来計画検討委員会委員）／看護理工学会（評議員）／日本集中治療医学会（WGメンバー（日本救急医学会・日本集中治療医学会敗血症ガイドライン））
＜所属学会・研究会＞日本集中治療医学会／日本呼吸療法医学会／日本クリティカルケア看護学会／看護理工学会／American Association for Critical Care Nurses／Society of Critical Care Medicine
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞新人指導者講習会「新人看護師研修①」（2020年5月13日、市立札幌病院）／Quality Indicatorに関する研修「急性期看護教育に関するコンサルテーション」（2020年5月14日、手稲渓仁会病院）／Quality Indicatorに関する研修「Quality Indicatorに関する研修（講義）」（2020年7月5日、手稲渓仁会病院）／Quality Indicatorに関する研修「Quality Indicatorに関する研修（WS)」（2020年8月19日、29日、10月4日、31日、12月3日、10日、手稲渓仁会病院）

小田　和美

＜学会発表＞1.「看護の教育的関わりモデル」における「とっかかり/手がかり言動とその直感的解釈」の概念化（共同、2019年7月、日本慢性看護学会）／2.患者教育における熟練看護師のプロの技～看護教育専門家として醸し出す雰囲気～（共同、2019年9月、日本糖尿病教育･看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本保健医療行動科学会（評議員）
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本保健医療行動科学会／日本糖尿病学会／日本糖尿病妊娠学会／日本看護研究学会／日本看護管理学会／日本慢性看護学会／日本看護学教育学会／日本循環器看護学会／日本がん看護学会／千葉看護学会／日本老年行動科学会／日本心身医学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究の講義　院内研究指導「各日2時間程度」（2019年5月29日、9月5日、27日、萬田記念病院）／看護研究の講義「10：30～16：00」（2019年5月31日、6月28日、帯広厚生病院）

菊地　ひろみ
＜学術論文＞1.Pilot study on the effects of cognitive behavioral therapy on depression among Japanese patients with multiple sclerosis（共著、2019年6月、Clinical and Experimental Neuroimmunology、doi: 10.1111/cen3.12529）／2.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動（共著、2019年7月、札幌市立大学研究論文集、第13巻、第1号、pp.3-15）
＜学会発表＞1.道内保健所政令市および周辺自治体訪問看護ステーションの新人訪問ナースの雇用・育成の現状と課題（共同、2019年12月、第9回日本在宅看護学会学術集会）／2.北海道の保健所政令市および周辺自治体の訪問看護ステーションの人材確保・教育の課題と対応（共同、2019年12月、第9回日本在宅看護学会学術集会）／3.北海道の保健所政令市および周辺自治体訪問看護ステーションの人材確保・教育の課題と対応（共同、2019年12月、第9回日本在宅看護学会学術集会）／4.在宅看護のイメージ促進を目的とした模擬患者（SP）参加型演習の学生評価（共同、2019年12月、第39回看護科学学会学術集会）／5.訪問看護における新卒看護師育成に関する文献的検討（共同、2019年12月、第9回日本在宅看護学会学術集会）
＜学会役員就任状況＞看護科学学会（代議員）／北海道公衆衛生学会（評議員）
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本がん看護学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究支援「看護研究導入講義」（2019年6月10日、札幌厚生病院）／訪問看護スキルアップ講座（2019年11月9日、札幌市立大学）

喜多　歳子
＜その他の論文＞1.他世代間交流の前後における高齢者イメージの変容（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.79-83）
＜学会発表＞1.The association between socioeconomic status and the parenting stress index in Japanese mothers with chldren aged 1.5 years （単独、2019年6月、International Congress Nursing Singpore 2019）／2.健康管理における健康意欲と保健行動および性格特性との関連性（共同、2019年11月、北海道公衆衛生学会）／3.家庭内性教育の促進に向けたPRECED-PROCEEDモデルの適用の検討（共同、2019年11月、北海道公衆衛生学会）／4.Investigation of sexual education at home among high school students in Japan（共同、2020年1月、23' East Asian Forum of Nursing Schokars）／5.児童発達支援事業所を利用する子どもの保護者が保健師の保健指導で得た感情体験（共同、2020年1月、日本公衆衛生看護学会学術集会）／6.子どもの貧困対策に行政保健師ができること、これからの課題（共同、2020年1月、日本公衆衛生看護学会学術集会）
＜学会座長就任状況＞一般演題（口演）：高齢者保健（2019年11月、北海道公衆衛生学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本産業衛生学雑誌（2件、日本産業衛生学会）／2.日本公衆衛生看護学会誌（1件、日本公衆衛生看護学会学術集会）／3.北海道公衆衛生学雑誌（1件、北海道公衆衛生学会）／4.日本産業衛生学会（19件、日本産業衛生学会）
＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（理事）
＜学術集会運営＞北海道公衆衛生学会／日本産業衛生学会
＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本産業衛生学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／北海道公衆衛生学会／日本疫学会／看護総合科学研究会／日本地域看護学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道・東北ブロック会議、研究会の企画・運営「全国保健師教育機関協議会第45回北海道・東北ブロック会議」（2019年8月23日、全国保健師教育機関協議会）

／北海道公衆衛生協会理事として北海道公衆衛生学会評議委員会出席「北海道公衆衛生学会評議員会」（2019年11月30日、北海道公衆衛生学会）／企画、研修会講師「子どもの貧困から考える“個”と“家族”を支えるネットワークづくり」（2019年12月14日、北海道保健師団体連合会）

定廣　和香子

＜学術論文＞1.インスタレーションによるアート・イン・ホスピタル（Art in Hospital）の普及―札幌市をフィールドとしたアクションリサーチを通して―（共著、2020年3月、アートミーツケア学会オンラインジャーナル、11号、pp.1-30）

＜学会発表＞1.看護学実習における看護学生の主体的学習を支援する教授活動－看護学教員に焦点を当てて－（共同、2019年9月、日本看護技術学会第18回学術集会）／2.空間インスタレーションによる Art in Hospital-《風の家／Breathing House》in 北海道-（共同、2019年11月、アートミーツケア学会2019年度大会）／3.「生活」の概念分析－生活学および関連分野に焦点を当てて－（共同、2019年12月、日本看護科学学会第38回学術集会）

＜学会座長就任状況＞ポスターセッション（単独、2019年8月、日本看護学教育学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護学教育学会誌（1件、日本看護学教育学会）／2.日本看護技術学会誌（1件、日本看護技術学会）／3.群馬パース大学紀要（1件、群馬パース大学）／4.日本看護学教育学会学術集会（4件、日本看護学教育学会）

＜学会役員就任状況＞日本看護学教育学会（理事）

＜学術集会運営＞日本看護教育学学会第29回学術集会企画委員／日本看護学教育学会第29回学術集会理事会企画（看護はなまる先生）企画・運営委員

＜所属学会・研究会＞日本看護教育学学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／医療の質・安全学会／Sigma Theta Tau International

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞2019年度北海道専任教員養成講習会　看護論／看護論演習講師「2019年度北海道専任教員養成講習会」（2019年5月7日～2020年2月12日、北海道看護協会）／実習指導研修会（企画・準備）（COVID-19対策による中止のため企画／準備のみ）「実習指導研修会（基礎編）」（2020年3月7日、8日、日本看護学教育学会）／委員として、改定案を審議「実習指導研修会（応用編）」（2020年3月9日、看護社会保険連合）

大野　夏代

＜学会発表＞1.ケア提供者の気持ちの変化から考察するマッサージ実践の継続を阻害する要因（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／2.グローバル化の中で求められる国際看護の基礎をどう育てるか②外国人の医療場面の困難と看護学生への期待（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／3.基礎看護教育における「触れるケア」の実践～看護マッサージと商業的マッサージの比較から安全を考える（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／4.外国人患者との意思疎通に関する英文文献のキーワードの検討（単独、2019年9月、日本国際看護学会第3回学術集会）

＜学会座長就任状況＞一般演題第3群　世界の実情（単独、2019年9月、日本国際看護学会第3回学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本国際看護学会第3号（2件、日本国際看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本国際看護学会（理事）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本国際看護学会

貝谷　敏子

＜学術論文＞1.皮膚・排泄ケア認定看護師の組織横断的活動の成果に関する調査　第3報　皮膚･排泄ケア認定看護師の構造・プロセス分析（共著、2019年10月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌、23巻、3号、pp.330-343）／2.皮膚・排泄ケア認定看護師による病院外施設のストーマ周囲皮膚障害保有者に対する遠隔看護師支援の効果検証（共著、2019年10月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌、23巻、3号、pp.344-349）／3.創傷・オストミー・失禁領域における災害支援活動と支援上の困難（共著、2020年1月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌、23巻、4号、pp.437-441）／4.看護学におけるヘルス・テクノロジー・アセスメントの構築のあり方について　褥瘡ケアの経済評価

（単著、2020年1月、看護経済・政策研究学会、2巻、1号、pp.32-39）
＜その他の論文＞1.専門スキルと医療経済:褥瘡ケア（単著、2019年12月、アルケア㈱、23巻、4号、pp.9-12）
＜学会発表＞1.在宅における医療機器関連圧迫創傷（MDRPU)発生の実態調査（共同、2019年5月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌）
＜学会シンポジウム＞1.日本褥瘡学会20年の歩みWOCナースから形成外科医へもの申す（単独、2019年5月、形成外科学会）
＜学会座長就任状況＞一歩先ゆく!!WOCNの専門性が生きるエコーを活用した排泄アセスメント（単独、2019年5月、日本創傷オストミー失禁管理学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.第29回日本創傷オストミー失禁管理学会学術集会【英語】（12件、日本創傷オストミー失禁管理学会）
＜学会役員就任状況＞日本創傷オストミー失禁管理学（副理事長）／日本褥瘡学会（評議員）
＜学術集会運営＞第28回日本創傷オストミー失禁管理学会学術集会／9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association
＜所属学会・研究会＞日本褥瘡学会／日本看護科学学会／日本創傷治癒学会／日本創傷オストミー失禁管理学会／看護理工学学会／医療経済学会／日本褥瘡学会北海道地方会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞褥瘡回診での専門知識の提供・技術指導（毎週火曜日午後、勤医協西区病院）

神島　滋子
＜著書＞1.ナーシング・グラフィカEX　疾患と看護⑤脳・神経（共著、2020年1月、メディカ出版、978-4-8404-6901-2、pp.26-28）
＜学会発表＞1.脳卒中患者の低栄養への介入と評価に関する文献検討（単独、2019年11月、日本看護科学学会学術集会）
＜学会招聘講演＞1.脳神経看護の基礎知識（単独、2019年8月、日本脳神経看護研究学会北海道地方部会）／2.リハ栄養における看護を再考する（単独、2019年11月、リハビリテーション栄養学会）
＜学会座長就任状況＞口演座長（単独、2019年10月、日本脳神経看護研究学会）／看護研究発表会座長（単独、2020年2月、北海道看護協会小樽支部）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本脳神経看護研究学会誌（5件、日本脳神経看護研究学会）／2.日本脳神経看護研究学会誌（1件、日本脳神経看護研究学会）
＜学会役員就任状況＞日本脳神経看護研究学会（理事）／日本脳神経看護研究学会（北海道地方部会会長）
＜学術集会運営＞日本ニューロサイエンス看護学会学術集会／日本リハビリテーション看護学会・日本リハビリテーション栄養学会合同
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本慢性看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本脳神経看護研究学会／日本ニューロサイエンス看護学会／日本褥瘡学会／日本看護管理学会／日本医療情報学会／日本リハビリテーション栄養学会／日本リハビリテーション看護学会／日本高次脳機能障害学会
＜講演会・講習会活動＞福祉用具機器展in札幌2019　講演「正しく知ろう！脳音病気～予防と検査」（2019年11月8日、札幌市社会福祉協議会）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究指導、研究発表会講評（2019年12月14日、北海道済生会小樽病院）

菅原　美樹
＜学術論文＞1.Difficulties Experienced in Trauma Nursing Practice by Expert Emergency Nurses in Japan（共著、2019年9月、Open Journal of Nursing、9巻、10号、pp.1073-1087）
＜学会発表＞1.一般病棟看護師の急変対応に関する研修の実態 -Rapid Response Systemの有無に着目して-（共同、2019年10月、第21回日本救急看護学会学術集会）／2.Roles of emergency nurses in trauma nursing in Japan（共同、2020年2月、第6回世界看護科学学会学術集会）
＜研究会発表等＞1.新救急看護ラダー活用の提案（単独、2019年10月、第21回日本救急看護学会学術

集会）
＜学会座長就任状況＞コードブルーが伝えたかった救急医療（単独、2019年6月、第15回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／災害時におけるDPAD活動について（単独、2019年10月、第21回日本救急看護学会学術集会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本救急看護学会（5件、日本救急看護学会）／2.日本クリティカルケア看護学会誌（1件、日本クリティカルケア看護学会）／3.日本クリティカルケア看護学会誌（5件、日本クリティカルケア看護学会）
＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会（医療政策担当理事）／日本クリティカルケア看護学会（評議員　将来構想委員会委員）／看護系学会等社会保険連合（看護系学会等社会保険連合社員）
＜学術集会運営＞第23回日本救急看護学会学術集会／日本緩和医療学会第2回北海道支部学術集会
＜所属学会・研究会＞日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本循環器看護学会／日本臨床救急医学会／日本集中治療医学会／日本看護科学学会／日本看護教育学学会／日本看護研究学会／日本災害看護学会／日本看護管理学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞認定看護分野基準カリキュラム検討委員（公益社団法人日本看護協会）／トリアージナース育成研修会 9/14-15（日本救急看護学会）

藤井　瑞恵
＜学術論文＞1.札幌市の病院における研修実施状況と中堅看護師の受講実態　－看護コンソーシアム構築に向けた課題から（共著、2019年7月、Journal of Design & Nursing、13巻、1号、pp.27-36）／2.大学と医療施設のネットワークを活用した「看護コンソーシアム」構築への基盤作り-中堅看護師研修を中心に（共著、2019年12月、日本看護管理学会誌、23巻、1号、pp.103-112）
＜学会発表＞1.特別養護老人ホーム入居者の口腔状態と口腔機能および循環器疾患有無と内服薬数の関連（共同、2019年5月、第55回日本循環器予防学会）／2.ウェールズにおける高齢者口腔ケアシステムの視察報告（共同、2019年5月、口腔ケア学会）／3.看護基礎教育の学生と中堅看護師がともに事例分析する授業の効果　－看護倫理学における遠隔授業を行って－（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回大会）／4.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　－中堅看護師の継続教育への認識に視点をあてて－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／5.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果　－教育担当者の視点から－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／6.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果-学生とともに看護倫理学の事例分析を行って－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／7.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　－教育担当者の認識に視点をあてて－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／8.A地域における介護福祉施設入居者の口腔状態と機能および口腔管理の実態（共同、2019年8月、第78回日本公衆衛生学会学術総会）／9.透析看護認定看護師による療法選択支援の現状と課題（共同、2019年11月、第22回日本腎不全看護学会）／10.大学と医療機関との連携による中堅看護師研修三年目の評価（共同、2019年12月、第39回日本看護科学学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本糖尿病教育・看護学会誌（2件、日本糖尿病教育・看護学会）／2.日本糖尿病教育・看護学会誌（1件、日本糖尿病教育・看護学会）／3.北海道公衆衛生学雑誌（1件、北海道公衆衛生学会）
＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生協会（編集委員）
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本看護学教育学会／日本看護学会／日本看護管理学会／日本慢性看護学会／日本腎不全看護学会／日本糖尿病学会／日本透析医学会／日本老年医学会／日本疫学会／日本循環器病予防学会／日本褥瘡学会／北海道公衆衛生協会
＜講演会・講習会活動＞ミニ大通お散歩まつり　いつまでも桑園地区で生き生き健康「高血圧と減塩食」（2019年9月8日、ミニ大通りお散歩まつり実行委員会）／第4回北海道CKD地域交流会「都市部と地方都市における通院時間の長い透析患者・家族が抱える問題」（2019年10月5日、協和発酵キリン株式会社）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞中堅看護師研修「中堅看護師研修1　学ぶと教えるのコミニュケーション」（2019年9月～2020年1月、看護コンソーシアムプロジェクト会議、看護コンソーシアム会議）／中堅看護師研修「中堅看護師研修2　健康教育指導法」（2019年12月～2020年2月、看護コン

ソーシアムプロジェクト会議、看護コンソーシアム会議）／プレマネージャー研修「プレマネージャー研修」（2019年12月～2020年2月、看護コンソーシアムプロジェクト会議、看護コンソーシアム会議）

本田　光

＜学術論文＞1.沿岸部に在住する中学生の津波のリスクに対する認識と避難意思との関連（共著、2019年7月、日本公衆衛生雑誌、66巻、7号、pp.348-355）／2.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動 －「まちの健康応援室」継続利用による効果検証－（共著、2019年7月、SCU Journal of Design & Nursing、13巻、1号、pp.3-15）／3.Doctors' contributions to primary care in outpatient clinics in depopulated areas within Hokkaido（共著、2019年9月、Journal of Rural Medicine 、15巻、1号、pp.135-143）／4.Developing a comprehensive career development scale for public health nurses in Japan（共著、2019年10月、Public Health Nursing、37巻、1号、pp.16-24）／5.妻が妊娠期にあったときの夫の気持ちと関わり－男性保健師の経験（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.63-69）／6.共生ホームにおいて高齢者と子どもとの交流を生みだすスタッフの意図（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.71-77）

＜調査研究報告書＞1.乳幼児を持つ母親の地域との関係性構築支援のための尺度開発 科研費報告書（単著、2019年10月、日本学術振興会、pp.1-4）

＜その他の論文＞1.地域保健活動の推進に活用できるソーシャル・キャピタル測定尺度（SC-20）使用ガイド（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.107-111）

＜実務関係書＞1.特集 小児看護OSCEの実践とその評価 健康支援（学年4）初めて予防接種を受けた生後3か月児の親に対する保健指導（共著、2019年8月、小児看護、42巻、9号、pp.1145-1150）

＜学会発表＞1.認知症初期集中支援チームの活動の効果とその課題について（共同、2019年11月、第71回 北海道公衆衛生学会）／2.Testing the Reliability and Validity of the Scale for Measuring Social Relationship in Mother of Small Children（共同、2020年1月、23th East Asia Forum of Nursing Scholars）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.BMC Health services research（1件、BMC）／2.第8回日本公衆衛生看護学会学術集会（5件）／3.日本公衆衛生看護学会誌（1件）／4.Public Health Nursing（1件）

＜学会役員就任状況＞日本公衆衛生看護学会（論文査読委員）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会実行委員

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本公衆衛生学会／日本産業衛生学会／日本農村医学会／北海道公衆衛生学会

＜講演会・講習会活動＞札幌市立みなみの杜高等支援学校における男子生徒向け性教育「「男性の体」について」（2020年3月6日、札幌市立みなみの杜高等支援学校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞夏季教員研修会の運営協力「第34回全国保健師教育機関協議会夏季教員研修会」（2019年8月19日）／北海道東北ブロック会議の開催校「第45回全保教北海道東北ブロック会議および研修会」（2019年8月23日）／令和元年度第2回新任保健師学習会講師「ケースメソッドで学ぶ公衆衛生看護管理」（2019年12月6日）

村松　真澄

＜学術論文＞1.Development of Human Tongue Model for Mealtime Assistant Training Using Oral Care Simulation Model（共著、2019年8月、Int. J. of Automation Technology 、13巻、4号、pp.499-505）

＜その他の論文＞1.福祉の現場から　口腔介護の基礎技術教育環境充実のための食事介護シミュレーションモデルの開発(解説)（共著、2019年8月、地域ケアリング、21巻、9号、pp.59-61）／2.【口腔アセスメントガイド(OAG)を活用したがん患者の口腔ケア】(Part 1)口腔内の状態を適切にアセスメントするためのOAGの活用（単著、2019年9月、看護技術、65巻、10号、pp.1064-1067）

＜学会発表＞1.ウェールズにおける高齢者口腔ケアシステムについての視察報告（共同、2019年4月、第16回日本口腔ケア学会）／2.介護福祉施設入所者のオーラル・ディアドコキネシスと内服中の薬剤種類数との関係（共同、2019年4月、第16回日本口腔ケア学会）／3.特別養護老人ホーム入居者の口

腔状態と循環器疾患有無と内服薬数の関連（共同、2019年5月、第55回日本循環器予防学会）／4.介護福祉施設入所者のオーラル・ディアドコキネシスと内服中の薬剤種類数との関係（共同、2019年6月、日本老年看護学会第24回学術集会）／5.介護福祉施設入居者の口腔の状態と機能の実態および口腔指標に関連する要因（共同、2019年6月、日本老年看護学会第24回学術集会）／6.看護系大学基礎教育における認知症をもつ人のケアに関する教育の内容と教育方法－看護系大学教員へのインタビューから－（共同、2019年9月、日本老年看護学会第24回学術集会）／7.介護福祉施設の入居者のOAGと口腔リハビリテーションとの関係（共同、2019年9月、第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会）／8.A地域における介護福祉施設入居者の口腔の状態と機能及び口腔管理の実態（共同、2019年10月、第78回日本公衆衛生学会）／9.介護福祉施設入居者における口腔内アセスメントガイドによるスクリーニングと口腔内指標との関連（共同、2019年12月、第27回日本歯科医療管理学会北海道支部総会・学術大会）／10.Dementia care in undergraduate nursing education: A questionnaire survey among deans in nursing universities（共同、2020年1月、23rd EAST ASIAN FORUM OF NURSING SCHOLARS(EAFONS2020)）

＜学会シンポジウム＞1.シンポジウムII：『多職種間連携に向けた卒前教育を考える』『本学における口腔ケア教育、デザイン学部との連携教育の現状と課題』（単独、2019年8月、第17回日本口腔ケア協会学術大会）／2.デザインと看護との協働 口腔ケアシミュレータとクッションの開発（共同、2019年9月、看護薬理学会シンポジウム）

＜学会招聘講演＞1.特別講演看護学部における口腔ケア教育（単独、2020年3月、北海道医療大学歯学会第38回学術大会）

＜研究会発表等＞1.「口腔ケアを見える化～Oral Assessment Guide(OAG)を使った口腔ケアデータベースの開発～」講演（単独、2019年9月、日本口腔看護研究会）／2.口腔ケアにおける基礎技術を学ぶための口腔ケアシミュレータの開発～高齢者の健康寿命を延ばすためのケア技術向上を目指して～（共同、2019年11月、SCU産学官連携研究発表会）／3.A地域における介護福祉施設入居者の口腔の状態と機能及び口腔管理との関係（共同、2019年11月、SCU産学官連携研究発表会）／4.第9回ハワイ国際交流セミナー＆視察研修のセミナー講師（単独、2020年3月、高知大学医学部付属病院がん治療センター）

＜学会座長就任状況＞口演看護2の座長（2019年9月、第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌（1件、日本摂食嚥下リハビリテーション学会）

＜学会役員就任状況＞日本老年看護学会（代議員）／日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）／日本口腔ケア学会（評議員）／日本口腔看護研究会（世話人）／日本公衆衛生学会（日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会評議員／日本口腔ケア学会評議員／日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員／日本看護科学会／日本公衆衛生学会／日本看護管理学会／日本看護教育学会／日本地域看護学会／日本看護技術学会／日本認知症ケア学会／看護理工学会／日本在宅ケア学会／日本看護研究学会／日本老年歯科医学会／日本歯科医学会／北海道歯学会／日本がん看護学会／北海道口腔ケア研究会／日本歯科医療管理学会／日本口腔看護研究会／北海道公衆衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞他職種が学べる内容で企画「第18回北海道口腔ケアセミナー在宅医療における食のあり方」（2019年5月25日、北海道口腔ケア研究会）／在宅医療カレッジin札幌の現地コーディネータ「本学を会場に企画テーマ：〔住民が自らつくる地域医療のカタチ〕実施した。」（2019年7月27日、在宅医療カレッジ）／研究会の企画・実施「第11回公開研修会嚥下障害患者への食支援・食介入時のリスク管理を考える」（2019年8月31日、飲み込み安心ネット札幌）／口腔ケアの研修会を看護・介護向けに企画実施「第6回北海道地区セミナー食支援、最後まで食べられる口づくりを目指して他研修会講師」（2019年9月14日他、日本口腔看護研究会）／ホームホスピスの始まり、現在、そしてこれから、を企画運営実施「ホームホスピスの始まり、現在、そしてこれから、」（2019年9月15日、小規模ケアホームのケアを考える会）／フィールドクラブと共同開発した車椅子用クッションの展示（2019年9月26日、国際福祉機器展）／看護部職員への教育「看護師が行う一般的な口腔ケア」（2019年12月4日、札幌東徳洲会病院）／食支援研修会「口腔機能と食のケア」（2020年1月17日、特別養護老人ホームあそか、介護関係職員医療連携支援事業口腔ケア実践セ

ミナーin比布）／健康運動指導士および健康運動実践指導者の登録更新に係る単位認定講習会　令和元年度 運動指導従事者研修「介護予防とオーラルフレイル」（2020年2月9日、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団）／企画等の相談（年間、旭川口腔ケア普及会）

守村　洋

＜学会発表＞1.模擬患者を用いた精神看護学シミュレーション教育における学生の総合的気分状態（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第29回学術集会総会）／2.精神看護学シミュレーション教育を受けることで看護学生が感じたやりがい（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第29回学術集会総会）／3.精神看護学シミュレーション教育における模擬患者養成の検討（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第29回学術集会総会）／4.精神看護学におけるシミュレーション教育の現状と課題（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／5.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／6.A大学における精神看護学シミュレーション教育の取り組みと今後の課題（共同、2019年9月、第7回日本シミュレーション医療教育学会）／7.大学と医療機関との連携による中堅看護師研修3年目の評価（共同、2019年12月、日本看護科学学会第39回学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.熊本保健科学大学研究誌（1件）

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会／日本看護管理学会／日本シミュレーション医療教育学会／日本看護科学学会／日本救急看護学会／日本看護予防学会／日本うつ看学会／日本看護学教育学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本社会精神医学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞メンタルヘルス・スペシャリスト養成講座「精神保健」（2019年6月2日、一般社団法人メンタルケア協会）／自殺予防の取組（2019年7月29日、札幌市教育委員会）／「心の健康」編集委員会（2019年8月7日、北海道精神保健協会）／＜社会保険診療報酬算定要件研修＞精神科訪問看護基本療養費算定要件研修（2019年8月9日、北海道看護協会）／精神療養講座「双極性障害について」（2019年8月17日、札幌市精神障害者家族会）／日常生活自立支援事業・生活支援員登録説明会（精神障害）（2019年10月15日、札幌市社会福祉協議会）／自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐための方策について（2019年10月31日、北海道釧路保健所）

伊東　健太郎

＜学術論文＞1.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動ー「まちの健康応援室」継続利用による効果検証（共著、2019年7月、札幌市立大学、13巻、1号、pp.3-15）

＜学会発表＞1.精神看護学シミュレーション教育における模擬患者養成の検討（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会）／2.精神看護学シミュレーション教育を受けることで看護学生が感じたやりがい（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第30回学術集会・総会）／3.模擬患者を用いた精神看護学シミュレーション教育による学生の総合的気分状態　―POMS2®よる経年変化からー（共同、2019年6月、日本精神保健看護学会第31回学術集会・総会）／4.精神看護学におけるシミュレーション教育の現状と課題（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／5.A大学における精神看護学シミュレーション教育の取り組みと今後の課題（共同、2019年9月、第7回日本シュミレーション医療教育学会学術大会）

＜学術集会運営＞日本心理教育・家族ネットワーク第23回研究集会　準備活動

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本自殺予防学会／日本社会精神医学会／日本看護研究学会／日本看護学会／日本シュミレーション医療教育学会／日本看護シミュレーションラーニング学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞当事者研究北海道大会ネットワーク運営の支援（2019年4月～8月、北海道当事者研究ネットワーク）／保健師、精神保健福祉士へ精神障害者支援のための研修（2019年10月17日、むつみ会）／現役看護師を中心とした参加者が当事者研究を行い自身のメンタルヘルスについて分析するための支援（毎月、当事者研究会「ぱちぱちの会」）／医療職者が当事者研究を行い、生きづらさについて共有し分かち合う会の支援（毎月、当事者研究「Supaの会」）

工藤　京子

＜学会発表＞1.応急仮設住宅の音環境（単独、2020年2月、第25回日本災害医学会総会・学術集会）

＜研究会発表等＞1.胆振東部地震の寒冷地仕様仮設住宅における音環境の調査（単独、2019年11月、SCU産学官金研究交流会）
＜学会役員就任状況＞日本看護研究学会北海道地方会（事務局、会計）
＜学術集会運営＞日本看護研究学会北海道地方会シンポジウム事務局、会計（2019/07/28）／日本小児看護学会第29回学術集会運営（2019/08/4）
＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本呼吸ケア・リハビリテーション学会／日本看護研究学会／日本慢性看護学会／日本看護管理学会／日本看護技術学会／日本認知症ケア学会／日本災害医学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞中堅看護師研修コースの指導、授業への参加、OSCE課題作成指導「中堅看護師ステップアップ研修(全6回）」（2019年4月～6月、2019年8月～2020年2月、手稲渓仁会病院）／北海道介護福祉士会4支部合同研修会にて講演（被災地での支援活動）「北海道介護福祉士会4支部合同研修会（苫小牧）」（2019年9月29日、北海道介護福祉士会）

黒田　紀子
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本新生児看護学会(査読責任者)（40件、第30回日本新生児看護学会）
＜学術集会運営＞第29回日本小児看護学会／第30回日本新生児看護学会　準備活動
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞1病棟に対する研究支援（1年間を通じて対面、メール等での研究支援）（2019年7月29日～2020年3月31日まで、札幌厚生病院）

髙橋　奈美
＜学術論文＞1.慢性疾患患者における生命維持療法の意思決定支援に関する看護師の問題意識（共著、2019年12月、日本慢性看護学会誌、13巻、2号、pp.74-81）
＜著書＞1.ナーシング・グラフィカ成人看護学⑤リハビリテーション看護（共著、2020年1月、メディカ出版、978-4-8404-5377-6、pp.248-257）
＜その他の論文＞1.高度実践看護師が行う看護研究-EBPの取り組みから新たな知見を創造する（共著、2020年3月、日本CNS看護学会誌、6巻、pp.1-3）
＜学会発表＞1.在宅看護のイメージ促進を目的とした模擬患者（SP）参加型演習の学生評価（共同、2019年12月、日本看護科学学会）
＜学術集会運営＞日本ニューロサイエンス看護学会
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本慢性看護学会／日本難病看護学会／日本CNS看護学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／北海道医療大学看護福祉学部学会
＜講演会・講習会活動＞札幌市立大学 専門セミナー訪問看護スキルアップ講座 2019訪問看護のフィジカルアセスメント～お腹を診る看る～（2020年11月9日、在宅看護学領域）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌ALS地域医療連携講演会（2020年10月16日、田辺三菱製薬会社）

武冨　貴久子
＜学会発表＞1.理論と実践のギャップにおける教育的課題の探究（共同、2019年7月、第51回日本医学教育学会大会）／2.看護職のHealthy Work Environment特性の解明に向けた前向き研究（第3報）（共同、2019年10月、第78回日本公衆衛生学会総会）／3.看護師長がマネジメントにおいて感じる困難とその要因および精神的健康との関連（共同、2019年11月、第57回日本医療・病院管理学会学術総会総会）／4.The theory-practice gap in nursing education; A systematic review focused on the academic and clinical education（共同、2020年2月、The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science）／5.A synergic affect of passive smoking and having dog on pediatric asthma in Japan（共同、2020年2月、The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science）
＜学会シンポジウム＞1.マネジャーの孤独感は和らぐか：看護組織におけるマネジメント力育成に向けた協働学習の可能性（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会）
＜学会役員就任状況＞日本看護科学学会（看護倫理検討委員会委員（会計））／日本看護学教育学会（看護学教育制度委員会委員）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学／日本看護教育学学会／日本看護研究学会／日本医学教育学会／日本医療・病院管理学会／日本血管看護研究会／日本公衆衛生学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞副師長研修企画・運営、研修会による講師「ステップアップ！プレマネージャーの実践リフレクション」（2019年7月8日～2020年2月12日、看護コンソーシアム部門）／看護研究指導および看護研究研修会講師「看護研究の実際」（2019年7月20日～2020年2月14日、砂川市立病院）／標準模擬患者指導（2019年9月14日、2019年10月5日、北海道大学医学部）／研究グループへのアドバイス（2020年11月30日、町立中標津病院）

原井　美佳
＜学術論文＞1.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動－「まちの健康応援室」継続利用による効果検証－（共著、2019年6月、札幌市立大学研究論文集2019、13巻、1号、pp.3-15）／2.Doctors' contributions to primary care in outpatient clinics in depopulated areas within Hokkaido（共著、2020年2月、Journal of Rural Medicine、15巻、1号、pp.16-24）／3.多世代間交流にの前後における高齢者イメージの変容―「食」に関するワークショップを通して―（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.79-83）
＜実務関係報告書＞1.2019年度札幌市立大学看護学部キャリア支援委員会活動報告書（共著、2020年3月、札幌市立大学）
＜実践報告書＞1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発　第4回いきいき健康塾 報告書（共著、2020年2月、札幌市立大学）
＜学会発表＞1.地域に居住する後期高齢者の女性の尿失禁の有訴率および生活への影響の程度についての検討（共同、2019年6月、第32回日本老年泌尿器科学会）／2.Relationship between urinary incontinence and level of certification of long-term care needs of community-dwelling latter-stage elderly women in Northern Japan（共同、2019年9月、ICS2019)Interanational Continence Society））／3.学官連携による健康啓発事業－寒冷過疎の地域の高齢者を対象とした継続的な取り組み－（共同、2019年10月、第78回日本公衆衛生学会総会）
＜研究会発表等＞1.大学と町の協働による特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発（共同、2019年11月、第9回SCU産学官金研究交流会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.札幌市立大学研究論文集2020（1件）
＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議委員）
＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会の運営補助（2019/8/3-8/4）
＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会／日本老年泌尿器科学会／日本排尿機能学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本農村医学会／日本認知症ケア学会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／全国福祉用具専門相談員協会／日本産業カウンセラー協会／日本コンチネンス協会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究支援「ラダーⅣ 看護研究の講師」（2020年7月29日、11月14日、JA北海道厚生連帯広厚生病院）

檜山　明子
＜学術論文＞1.A SURVEY OF THE IMPLEMENTATION AND CHARACTERISTICS OF FALL PREVENTION IN HOSPITALIZED PATIENTS（共著、2019年6月、Journal of Medical Safety、2019巻、pp.18-25）／2.The Relationship between the Usability of Fall Prevention Tools and Characteristics of Nurses（単著、2019年9月、International Journal of Nursing、6巻、1号、pp.99-106）／3.A survey of clinical nurses' research needs for research support from university faculty（共著、2019年11月、Journal of Nursing Education and Practice、10巻、2号、pp.62-69）
＜学会発表＞1.Measurement of the Errors between the Estimated Reach Distance to an Object and the Actual Distance of Movement（単独、2019年7月、International Conference on Social Science and Business）／2.Hierarchical organization of nurse decisions and priorities for fall prevention（共同、2019年8月、4th Nursing World Conference）／3.看護実践において身体拘束を行わないための工夫（共同、2019年11月、第39回日本看護科学学会学術集会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護総合科学研究会誌（1件、看護総合科学研究会）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／北のケア環境研究会／日本看護技術学会／日本医療・病院管理学会／日本看護管理学会／日本精神保健看護学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究方法講師「看護研究研修」（2019年6月10日～8月8日、北楡病院）／看護理論講師「看護論演習」（2019年6月18日～7月19日、北海道看護協会）／運営委員（事務局）（北のケア環境研究会）／運営委員（事務局）（日本看護研究学会北海道地方会）

森川　由紀
＜学会座長就任状況＞学術集会研究発表座長（単独、2019年10月、北海道母性衛生学会）

矢野　祐美子
＜学術論文＞1.札幌市の病院における研修実施状況と中堅看護師の受講実態－看護コンソーシアムにおける中堅看護師支援に向けて－（共著、2019年7月、SCU Journal of Design & Nursing、13巻、1号、pp.27-36）／2.大学と医療施設のネットワークを活用した「看護コンソーシアム」構築への基盤作り－中堅看護師研修を中心に－（共著、2019年12月、日本看護管理学会誌、23巻、1号、pp.103-112）
＜学会発表＞1.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果　－第2報：研修2ヵ月後の教育担当者の視点から－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／2.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果　第1報　看護倫理学の事例分析を学生とともに行って（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／3.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　中堅看護師の継続教育への認識に視点をあてて（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／4.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して－第2報：教育担当者の継続教育への認識に視点をあてて－（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）／5.看護基礎教育の学生と中堅看護師がともに事例分析する授業の教育効果　看護倫理学の遠隔授業を行って（共同、2019年8月、日本看護学教育学会第29回学術集会）／6.倫理的感受性のアセスメントの視点と倫理的感受性を高めるアプローチ　～がん看護専門看護師の倫理調整から～（共同、2019年11月、第39回日本看護科学学会学術集会）／7.大学と医療機関との連携による中堅看護師研修3年目の評価（共同、2019年11月、第39回日本看護科学学会学術集会）
＜学会シンポジウム＞1.「研究報告」の流儀と「実践報告」の流儀　～看護管理の「実践知（アート）」から導かれる「科学知（テクノロジー）」～（共同、2019年8月、第23回日本看護管理学会学術集会）
＜学会役員就任状況＞日本看護管理学会（学術活動推進委員）
＜学術集会運営＞日本看護管理学会　例会in北海道／日本看護管理学会　例会in東海
＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護評価学会／日本医療・病院管理学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実習指導者研修1・プリセプター研修1（2020年1月28日、苫小牧市立病院）

山本　真由美
＜調査研究報告書＞1.看護実践能力を向上させるための教材開発と評価（科研番号16K11948）（単著、2019年4月、札幌市立大学看護学部山本真由美、pp.1-22）
＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／日本看護理工学会／北海道母性衛生学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道看護教育施設協議会札樽地区のメンバーとして活動「奇数月第3火曜日に活動」（2020年7月16日他、北海道看護教育施設協議会札樽地区）／北海道看護協会第1支部助産師職能委員「母体死亡事例、新生児フィジカルアセスメント」（2020年7月20日、公益社団法人北海道看護協会、北海道看護協会第1支部助産師職能）

石引　かずみ
＜論文査読・学会抄録査読＞1.第30回　日本新生児看護学会学術集会（10件、日本新生児看護学会）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会　北海道地方シンポジウム講演／日本小児看護学会　第29回学術集会実行委員
＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本フォレンジック看護学会

鬼塚　美玲
＜学会発表＞1.母親役割を持つ看護師のワーク・ファミリー・コンフリクトにおける因果関係モデルの検証（単独、2019年7月、第21回日本医療マネジメント学会学術総会）／2.母親役割を持つ看護師のワーク・ファミリー・コンフリクトの特徴（単独、2019年11月、第67回職業・災害医学会学術集会）
＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会
＜所属学会・研究会＞日本防衛衛生学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本統合医療学会／日本医療マネジメント学会／日本職業・災害医学会／日本災害看護学会

柏倉　大作
＜学会発表＞1.TeamSTEPPS®における主観的チームワーク調査票日本語版の開発（共同、第39回日本看護科学学会学術集会）
＜学術集会運営＞日本緩和医療学会第2回北海道支部大会
＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本看護技術学会／日本看護理工学会／北海道クリティカルケア研究会

近藤　圭子
＜学術論文＞1.「まちの健康応援室」有資格ボランティアとの協働による健康支援活動　「まちの健康応援室」継続利用による効果検証（共著、2019年7月、SCU Journal of Design & Nursing、13巻、1号、pp.3-15）
＜その他の論文＞1.小児看護「小児看護OSCEの実践とその評価」（共著、2019年8月、へるす出版、pp.1145-1150）
＜学会発表＞1.学官連携による健康啓発事業　寒冷過疎の地域の高齢者を対象とした継続的な取り組み（共同、2019年10月、第78回日本公衆衛生学会総会）／2.Understanding the health, medical, and welfare needs of older adults living in the community（共同、2020年1月、23rd East Asian Forum of Nursing Scholars）
＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）
＜学術集会運営＞日本小児看護学会
＜所属学会・研究会＞日本プライマリケア連合学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会／日本在宅ケア学会／日本看護科学学会

渋谷　友紀
＜学会発表＞1.看護師養成所における「看護研究の教育」の現状と教員の意識（共同、2019年8月、日本看護学教育学会）／2.教員自身の研究活動と看護研究の教育に対する教員の意識-北海道の3年課程看護師養成所における調査-（共同、2019年11月、日本看護科学学会）
＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護科学学会

田仲　里江
＜学術論文＞1.地域保健活動の推進に活用できるソーシャル・キャピタル測定尺度(SC-20)使用ガイド（共著、2020年3月、北海道公衆衛生学雑誌、33巻、2号、pp.107-111）／2.日本のフォレンジック看護教育におけるシラバスの検討(Construction of Syllabi for Forensic Nursing Education in Japan)（共著、2020年3月、日本フォレンジック看護学会誌、6巻、2号、pp.29-46）
＜学会発表＞1.学生が看護師とともに学んだ授業の意味　看護倫理学の授業を遠隔地とつないだ教育実践から（共同、2019年8月、日本看護学教育学会）／2.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　－第2報:教育担当者の継続教育への認識に視点をあてて（共同、2019年8月、日本看護管理学会）／3.大学との連携による遠隔授業を用いた研修企画を実施して　中堅看護師の継続教育への認

識に視点をあて（共同、2019年8月、日本看護管理学会）／4.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果－学生とともに看護倫理学の事例分析を行って－（共同、2019年8月、日本看護管理学会）／5.大学との連携による遠隔授業を用いた中堅看護師研修の効果－第2報　研修2か月後の教育担当者の視点から－（共同、2019年8月、日本看護管理学会）／6.大学と医療機関との連携による中堅看護師研修3年目の評価（共同、2019年11月、日本看護科学学会）／7.都市部の高齢者を対象とした地域のサポート活動　第1報　見守りの構造（共同、2020年1月、日本公衆衛生看護学会）／8.都市部の高齢者を対象とした地域住民主体のサポート活動　第2報　活動の困難と期待（共同、2020年1月、日本公衆衛生看護学会）／9.子どもの貧困」対策に行政保健師ができること、これからの課題　WS（共同、2020年1月、日本公衆衛生看護学会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（北海道公衆衛生学会評議員　2020年11月30日まで）

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本学校保健学会／看護総合科学研究会／日本統合医療学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道大学医学部医学科で医療系大学間共用試験実施評価機構医学系臨床実習前OSCEを実施する標準模擬患者指導教員の派遣「北海道大学医学部医学科で医療系大学間共用試験実施評価機構医学系臨床実習前OSCE」（2019年10月5日、北海道大学医学部医学科）／中堅看護師研修2（道東・札幌圏の看護師への研修）の企画・運営に従事し、講師を担った。中堅看護師研修2（札幌圏の看護師への研修）の企画、運営に従事した。副師長研修の企画、運営に従事した。「中堅看護師研修1「“教える”と“学ぶ”のコミュニケーション」」（2019年10月～2020年2月、看護コンソーシアム中堅看護師ワーキング）／中堅看護師研修2（道東・札幌圏の看護師への研修）の企画・運営に従事し、講師を担った。中堅看護師研修1（札幌圏の看護師への研修）の企画、運営に従事した。副師長研修の企画、運営に従事した。「中堅看護師研修2「看護における健康教育」」（2019年11月～2020年2月、看護コンソーシアム中堅看護師ワーキング）／中堅看護師研修2（道東・札幌圏の看護師への研修）の企画・運営に従事し、講師を担った。中堅看護師研修3（札幌圏の看護師への研修）の企画、運営に従事した。副師長研修の企画、運営に従事した。「副師長研修会「ステップアップ！プレマネージャーの実践リフレクション」」（2019年12月～2020年2月、看護コンソーシアム中堅看護師ワーキング）

牧田　靖子

＜その他の論文＞1.医療的ケアが必要となった子どもと家族への支援（単著、2019年7月、「小児看護」へるす出版、42巻、8号、pp.1042-1049）／2.小児看護OSCEの流れ（共著、2019年8月、「小児看護」へるす出版、42巻、9号、pp.1082-1083）／3.発熱のため小児科外来を受診した乳児のトリアージ（共著、2019年8月、「小児看護」へるす出版、42巻、9号、pp.1128-1131）

＜学会発表＞1.モンゴル国における発育性股関節脱臼の予防ケアの実践－技術移転から国際連携へ（共同、2019年8月、日本小児看護学会）

＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本小児救急医学会／日本小児集中治療研究会／日本子ども虐待防止学会／日本糖尿病・教育看護学会／日本看護学教育学会／北海道子どもの虐待防止協会／北海道地域医療研究会／北海道成育看護研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道内の看護師、助産師、保健師を対象に点滴固定方法の検討「小児の特性に応じた安全・安楽な末梢静脈血管留置カテーテルの管理」（2019年10月4日、小児周産期ケア検討会）

大友　舞

＜学会発表＞1.Oral health promotion during pregnancy: a systematic review（共同、2020年2月、第6回世界看護科学学会）

＜学術集会運営＞日本小児看護学会第29回学術集会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本口腔衛生学会／日本小児看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道大学において新生児蘇生法Sコースインストラクターを

担当した。市立札幌病院において、新生児蘇生法SコースとAコースのインストラクターを担当した。「新生児蘇生法講習会　Sコース（北海道大学）、新生児蘇生法講習会SコースとAコース（市立札幌病院）」（2019年10月12日と20日　両日とも1日間、一般社団法人　日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法講習会）

高橋　葉子

＜学会発表＞1.Hierarchical organization of nurse decisions and priorities for fall prevention（共同、2019年8月、4th Nursing World Conference）／2.看護実践において身体拘束を行わないための工夫（共同、2019年11月、日本看護科学学会）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会北海道地方会2019年度シンポジウム

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／日本母乳哺育学会／日本新生児看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞事務局運営（2019年4月～2020年3月、日本看護研究学会北海道地方会）

中田　亜由美

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本在宅ケア学会／日本公衆衛生学会／日本小児保健協会／北海道成育看護研究会／看護総合科学研究会／日本老年看護学会

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウイッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)

札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報　2019年度　第14号

編　　集　広報室
担当事務　経営企画課
発 行 日　2020年12月1日
発　　行　札幌市立大学
〒005-0864　北海道札幌市南区芸術の森1丁目
TEL：011-592-2300　FAX：011-592-2369
URL　https://www.scu.ac.jp